

平成 30 年度 第 1 回つくば市公共交通活性化協議会 次第

日時：平成 30 年 5 月 9 日（水） 10 時 00 分～

場 所：つくば市役所 5 階 庁 議 室

1 開 会

2 新任委員委嘱状交付及び紹介

3 挨 拶

4 事務局紹介

5 議題

議案第 1 号 平成 29 年度事業報告について

議案第 2 号 平成 29 年度歳入歳出決算について

議案第 3 号 平成 30 年度事業計画（案）について

議案第 4 号 平成 30 年度歳入歳出予算（案）について

議案第 5 号 まつりつくば 2018 におけるつくバス 1 日乗車券の割引について（案）

議案第 6 号 つくタク乗降場所 共通ポイント「春日プラザ」新設について（案）

議案第 7 号 公共交通の改編について

- ・議会全員協議会開催結果について
- ・平成 29 年度つくバス・つくタク利用実績について（速報値）
- ・公共交通の改編について

6 その他

7 閉会

■配布資料一覧

平成 30 年度つくば市公共交通活性化協議会 委員名簿

平成 30 年度第 1 回つくば市公共交通活性化協議会 席次表

資料 1 平成 29 年度つくば市公共交通活性化協議会事業報告書

資料 2 平成 29 年度つくば市公共交通活性化協議会歳入歳出決算書

資料 3 平成 30 年度つくば市公共交通活性化協議会事業計画書（案）

資料 4 平成 30 年度つくば市公共交通活性化協議会歳入歳出予算書（案）

資料 5 まつりつくば 2018 におけるつくバス 1 日乗車券の割引について（案）

資料 6 つくタク乗降場所 共通ポイント「春日プラザ」新設について（案）

資料 7 議会全員協議会 開催結果

資料 8 平成 29 年度つくバス・つくタク利用実績（速報値）について

資料 9 公共交通の改編について

---参考資料---

参考資料 1 つくば市公共交通活性化協議会規約

参考資料 2 幹線改編案（素案）イメージ

参考資料 3 公共交通改編地区別説明会チラシ

議案第 1 号

平成 29 年度
つくば市公共交通活性化協議会 事業報告書

1 協議会開催

項 目	期 日・場 所	内 容
第 1 回協議会	5 月 30 日（火） つくば市役所	(1) 協議会規約の改正について (2) 平成28年度事業報告及びつくバス、つくタクの利用実績について (3) 平成28年度歳入歳出決算について (4) 平成29年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)について (5) まつりつくば2017における「つくバス 1 日乗車」券について (6) 交通体系の改編について
第 2 回協議会	8 月 10 日（木） つくば市役所	(1) 平成29年度第 1 四半期つくバス・つくタク利用実績について (2) つくバス運行計画について (3) つくば市・桜川市間広域連携バスの運行について (4) 交通体系の改編について (5) 「まちづくり」「つくバス・つくタク」地区別懇談会について
第 3 回協議会	1 月 18 日（木） つくば市役所	(1) 平成29年度第 2 四半期つくバス・つくタク利用実績について (2) 利便性向上の取組みについて (3) 広域連携バスについて (4) つくバスの運行計画の一部変更（案）について (5) 交通体系の改編について
第 4 回協議会	3 月 29 日（木） つくばイノベーションプラザ	(1) 平成29年度第 3 四半期つくバス・つくタク利用実績について (2) 公共交通の利用に関する調査について (3) 道路・公共交通体系およびTX沿線整備調査特別委員会について (4) 交通体系の改編について

2 幹事会開催日

- ①平成 29 年 7 月 21 日（金） つくば市役所
- ②平成 30 年 3 月 15 日（木） つくばイノベーションプラザ

3 協議事項

（1）公共交通の再編実施に関する事項

「つくば市地域公共交通網形成計画」に基づき、面的な公共交通ネットワークを再構築に向けて、再編に関連する事項のデータ分析及び検討を進め、公共交通の改編の準備を進めた。

（2）つくバス（平成 30 年 4 月より変更）

①停留所

協議月：平成 30 年 1 月

- 谷田部シャトルの停留所「陣場ふれあい公園」の新設
- 小田シャトルの停留所「栗原東」の新設
- 南部シャトルの停留所「高野台中央」の新設

②運行ルート

協議月：平成 30 年 1 月

- 谷田部シャトルの運行ルートの一部変更
（上萱丸を直進するルートに変更）

③まつりつくば 2017 開催日における「つくバス一日乗車券」の料金減額

平成 29 年 8 月

- まつりつくば来場者のつくバス利用促進のため、上記乗車券の販売を行った。

（3）つくタク

①谷田部地区における車両の増台

利用者やお断りの多い谷田部地区において、セダン型の車両を 1 台増車した。

②予約システムの入替え

効率的な配車等、予約オペレーションの改善を目的として予約システムの入替えをおこない、平成 29 年 10 月 1 日から稼働した。

③オペレーターの増員

電話が繋がらない等の意見に対応し、つくタクを向上するため、予約センターのオペレーターを 2 名増員した。

④乗降場所の新設

クリニックや商業施設を中心として、20 ヲ所の乗降場所を新設した。

⑤ファミリーマートとの公共交通事業に関する協定

乗降場所の確保、つくタク利用者・運転手の店舗利用、利用券の販売、公共交通の利用促進等に関する連携について、協定を締結した。

(4) 公共交通の広域連携に関すること

桜川市広域連携バスの停留所が、上大島に新設された。

(5) 公共交通に関するアンケート調査に関すること

市民の移動実態及び交通政策に対する意向（満足度及び評価等も含む）を把握するために実施したアンケート調査の調査結果について、点検・評価を実施した。

議案第2号

平成29年度 つくば市公共交通活性化協議会 歳入歳出決算書

(歳入)

(単位:円)

款	項	目	予算現額	収入済額	予算現額と収入済額との比較	備 考
1	負担金		798,000	798,000	0	
	1	負担金	798,000	798,000	0	
		1	負担金	798,000	0	
2	補助金		0	0	0	
	1	補助金	0	0	0	
		1	補助金	0	0	
3	繰越金		0	0	0	
	1	繰越金	0	0	0	
		1	繰越金	0	0	
4	諸収入		1,000	3	△ 997	
	1	諸収入	1,000	3	△ 997	
		1	雑入	3	△ 997	預金利息
歳 入 合 計			799,000	798,003	△ 997	

(歳出)

(単位:円)

款	項	目	予算現額	支出済額	予算現額と支出済額との比較	備 考
1	運営費		43,000	35,697	7,303	
	1	会議費	40,000	12,597	27,403	会議時飲料代等
		1	会議費	12,597	27,403	
	2	事務費	3,000	23,100	-20,100	都市交通センター駐車券購入分
		1	事務費	23,100	-20,100	
2	事業費		756,000	536,400	219,600	委員報酬及び源泉徴収税
	1	事業費	756,000	536,400	219,600	
		1	事業費	536,400	219,600	
3	予備費		0	0	0	
	1	予備費	0	0	0	
		1	予備費	0	0	
歳 出 合 計			799,000	572,097	226,903	

歳入総額

798,003 円

歳出総額

572,097 円

歳入歳出差引額

225,906 円(つくば市に戻入)

監 査 報 告

平成 29 年度つくば市公共交通活性化協議会の歳入歳出決算について、関係帳簿並びに証拠書類に基づき会計監査を実施したところ、決算書のとおり相違なく適正に処理されたことを認めます。

平成 30 年 4 月 18 日

つくば市公共交通活性化協議会

監事 一般財団法人 つくば都市交通センター

理事

吉本祐一 

監事 社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会
副会長兼常務理事

吉場勉 

議案第 3 号

平成 30 年度
つくば市公共交通活性化協議会 事業計画書（案）

1 目的

- 平成 28 年度から運用している「つくば市地域公共交通網形成計画」（以下、「形成計画」）に基づき、今年度も継続実施するコミュニティバスつくバス及びデマンド型交通つくタクの実証運行について、事業内容等の検証をする。
- 「形成計画」に基づき、公共交通ネットワークの構築及び交通サービスについて検討し、公共交通を軸に都市機能を連携させ、誰もが移動しやすいまちづくりについて検討をする。
- 「車がなくても移動できるまち」を目指し、つくバス・つくタクを中心に、市内の交通体系の改編案を検討及び審議をする。

2 協議会の開催予定

- 第 1 回協議会（平成 30 年 5 月 9 日）
 - ・平成 29 年度事業報告及び歳出歳入決算
 - ・平成 30 年度事業計画(案)及び歳出歳入予算(案)
 - ・公共交通の改編について
- 第 2 回協議会（平成 30 年 7 月）
 - ・つくバス・つくタクの利用実績報告
 - ・つくバス・つくタクの運行改善
 - ・公共交通の改編について
- 第 3 回協議会（平成 30 年 11 月）
 - ・つくバス・つくタクの利用実績報告
 - ・つくバス・つくタクの運行改善
 - ・平成 31 年度以降の事業の進め方について 等
- 第 4 回協議会（平成 31 年 2 月）
 - ・つくバス・つくタクの利用実績報告
 - ・つくバス・つくタクの運行改善
 - ・公共交通の改編について
 - ・平成 31 年度以降の事業について 等

※協議会の開催時期に合わせて、適宜、幹事会を開催する。

3 事業内容

(1) つくバス・つくタク利用実績の検証

四半期毎を目安として、つくバス・つくタクの利用実績に関するデータから事業の実施効果等について検証する。

(2) つくバス・つくタクの運行改善

つくバスのダイヤ改正やルート変更、つくタクの新しい乗降場所の設置等、利便性向上の取り組みについて、審議する。

(3) 公共交通の改編についての検討及び審議

「地域公共交通網形成計画」に基づき、誰もが移動しやすいまちづくりにつながる公共交通ネットワークを構築するため、つくバス・つくタク等の交通サービスの改編案の検討及び審議をおこなう。

(4) 広域連携に関すること

筑西市及び桜川市方面からの広域連携バスの乗入れ及びつくバス北部シャトルへの乗り継ぎについて検証する。

平成30年度 つくば市公共交通活性化協議会 歳入歳出予算書(案)

(歳入) (単位:円)

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備考
1 負担金			798,000	798,000	0	
	1 負担金		798,000	798,000	0	
		1 負担金	798,000	798,000	0	つくば市負担金
2 補助金			0	0	0	
	1 補助金		0	0	0	
		1 補助金	0	0	0	
3 繰越金			0	0	0	
	1 繰越金		0	0	0	
		1 繰越金	0	0	0	
4 諸収入			1,000	1,000	0	
	1 諸収入		1,000	1,000	0	
		1 雑入	1,000	1,000	0	預金利息
歳 入 合 計			799,000	799,000	0	

(歳出) (単位:円)

款	項	目	本年度予算額	前年度予算額	比較	備考
1 運営費			43,000	43,000	0	
	1 会議費		40,000	40,000	0	
		1 会議費	40,000	40,000	0	会議資料作成費等
	2 事務費		3,000	3,000	0	
		1 事務費	3,000	3,000	0	振込手数料等
2 事業費			756,000	756,000	0	
	1 事業費		756,000	756,000	0	
		1事業費	756,000	756,000	0	委員報酬
3 予備費			0	0	0	
	1 予備費		0	0	0	
		1 予備費	0	0	0	
歳 出 合 計			799,000	799,000	0	

平成30年5月9日
つくば市公共交通活性化協議会
会長 石田 東生

議案第 5 号

まつりつくば 2018 におけるつくバス 1 日乗車券の割引について（案）

(1) つくバス 1 日乗車券について

- ・土日祝日のつくバス利用促進を目的として、平成 25 年 4 月から取り扱っているつくバスが 1 日乗り放題となる特別乗車券。
- ・販売場所：関東鉄道つくば学園サービスセンター、つくば中央営業所、つくば北営業所にて乗車前に購入するか、つくバス車内で降車時に購入。
- ・料 金：大人 500 円、子ども（小学生以下） 250 円。
 ※「初乗り 3 回分運賃より安い額」の考え方に基づく価格設定。
 ※他のつくバス割引制度は併用不可。



←つくバス 1 日乗車券

(2) 実施内容

- ・目的：つくば市最大のイベントである「まつりつくば」の開催日限定でつくバス 1 日乗車券の割引を行い、つくバス利用者の新規開拓を図る。また、割引によりまつりつくば来場者の公共交通利用を促進する。
- ・実施日：平成 30 年 8 月 25 日（土）、26 日（日）
- ・料 金：大人 300 円、子ども 150 円（他のつくバス割引制度は併用不可）
- ・利用可能な路線：つくバス全路線

(3) 参考：利用実績

平成 29 年 8 月 26 日（土）：371 枚（大人 308 枚、子ども 63 枚）

8 月 27 日（日）：530 枚（大人 403 枚、子ども 127 枚）

☆平成 29 年度 つくバス 1 日乗車券販売実績

4 月	510 枚	10 月	483 枚	平成 29 年度合計	平成 28 年度合計
5 月	432 枚	11 月	486 枚	5504 枚	5952 枚
6 月	511 枚	12 月	372 枚		
7 月	565 枚	1 月	486 枚		
8 月	344 枚	2 月	320 枚		
9 月	404 枚	3 月	591 枚		

つくタク乗降場所 共通ポイント「春日プラザ」新設について（案）

つくタク乗降場所「春日プラザ」新設と共通ポイント設定について【承認事項】

- つくタクの共通ポイントは、生活圏の移動保障の観点から、全地区の乗降場所から相互に利用できる特別な乗降場所として設定している。
- つくタクの運行に支障が出ない中心地区において、以下の目的で共通ポイントを設定している。

- ・「つくば市役所」：行政サービスの享受
- ・「筑波大学病院」、「筑波メディカルセンター」：高度医療サービスの享受
- ・「イーアスつくば」「クレオ前」：日用品以外の買物サービスの享受
- ・「つくばセンター（つくば駅）」「研究学園駅」：交通不便地域から鉄道駅利用時の利便性確保

- 平成 30 年 4 月のつくば市役所組織改編において行政機能の一部が春日プラザに移転したこと、筑波大学附属病院が春日プラザにて早期認知症患者を対象に認知症治療デイケアを実施していることから、行政サービス及び専門的な医療サービスの享受が見込まれる場所として、春日プラザを共通ポイントとして設定する。

- 共通ポイント設定は、平成 30 年 6 月 1 日からとする。
- 新設に伴い、隣接するつくタク乗降場所「春日一丁目」は廃止する。
- 運賃設定は、他の共通ポイントと同じ取り扱いとする。

	春日プラザ(共通ポイント)運賃案
筑波地区	1,300 円
大穂・豊里地区	1,300 円
桜地区	300 円
谷田部地区	300 円
荃崎地区	1,300 円

※高齢者運賃割引等の各種割引は適用。

- 共通ポイント設定に伴うつくタク運行時間については、既に隣接する筑波大学病院や筑波メディカルセンターが利用されており、運行時間への影響はない。

○ 春日プラザ位置：茨城県つくば市春日 1 丁目 8 番地 3



議案第 7 号

議会全員協議会 開催結果

●実施日：平成 30 年 4 月 26 日（木曜日）

●内容

①改編案素案に関すること

- ・改編案に含まれる交通手段として、タクシー利用料金助成事業等、つくば市保健福祉部で所管する事業もあるが、整合性をどう図っていくのか。
- ・病院送迎バスは中長期検討事項となっているが、真剣な問題である。つくタクとタクシー利用料金助成事業に関するアンケート結果などの情報をださないと、市民に納得してもらえないと思う。
- ・今まで、つくバスは、利便性・速達性を最重要視して、通勤通学に便利な仕組みであったと思うが、アンケート調査や自治体の現状を見る限り、福祉的な部分について検討していかざるをえない。
- ・牛久方面への新規路線。荃崎地区では要望の高かったところなので、評価したいと思う。
- ・路線バス運賃補助の対象者が、検討途中で変更となる可能性はあるのか。
- ・牛久市のコミュニティバス「かっぱ号」との連携は検討できないのか。
- ・今回の荃崎地区の改編は、愛和病院へのアクセスをイメージしたのかなと考えている。これについては、この案で納得する人としらない人がいる。つくタクのような形で行けるようにしてほしい人もいると考えられる。
- ・運賃補助について、試算の根拠を教えてください。
- ・まちづくりとの関係性において見直していくということが必要だ。まちづくりとどのように即した改編をするのか。

②地区別説明会に関すること

- ・地区別懇談会は、多くの人に参加してもらうことが鍵なので、駅バスターミナルのあたりでチラシを配る、ショッピングセンターなどでチラシを配るなどを検討してほしい。

- ・説明会の資料は、地域ごとに編集されたものにしてほしい。
- ・紙媒体で資料がほしい、高齢者はホームページをほとんど見ない。
- ・公共交通を利用する高齢者が集まる市民団体みたいなものにも配る、交流センターの高齢者のサークルなどなど、多くの方の目に触れるようにし、必要な要望を取り入れてほしい。
- ・今回のこの改編の前に、そもそも現在バスがどこを通るか、どこへ行くかということはまだ市民で知らない人が多い。説明会では丁寧に市民と一緒に進めてほしい。
- ・地域の方々には、改編の考え方や、改編によりどのように生活に即した交通になるかをわかりやすく説明してほしい。
- ・前回の懇談会は、立地適正化計画と公共交通の関係性が市民にはわかりづらい説明であった。
- ・5月の説明会以降、市民との意見交換をどのような形で進めていくのか。
- ・活性化協議会も非常に大事だが、地区を回って意見を拾ってほしい。
- ・今まで何度も地域の住民と一緒に案を考えていくこと、住民主体で進めていくことを何度も提案している。今回はまだ行政主導と感じている。地域の説明会は大事だが、言いつばなしになってしまい、住民の方同士が話し合いを続けていく形になっていない。
- ・荃崎地区の改編素案については、荃崎の住民が参加できるテーブルを設けて、数か月でも、何回かそういう場で住民と行政と一緒に決めたり、案を作ったりしてほしい。
- ・筑波地区でも支線型バスを検討するということなので、地域ごとに話し合いの場を継続的に持つことをお願いする。
- ・説明会が行われた後、その案に対してまた意見を言う機会を設けてほしい。資料を理解するのに時間がかかるため、説明会後に意見を言いたいと思う。

平成29年度 つくバス・つくタク利用実績について (速報値)

平成30年 5月9日

つくば市 都市計画部 総合交通政策課

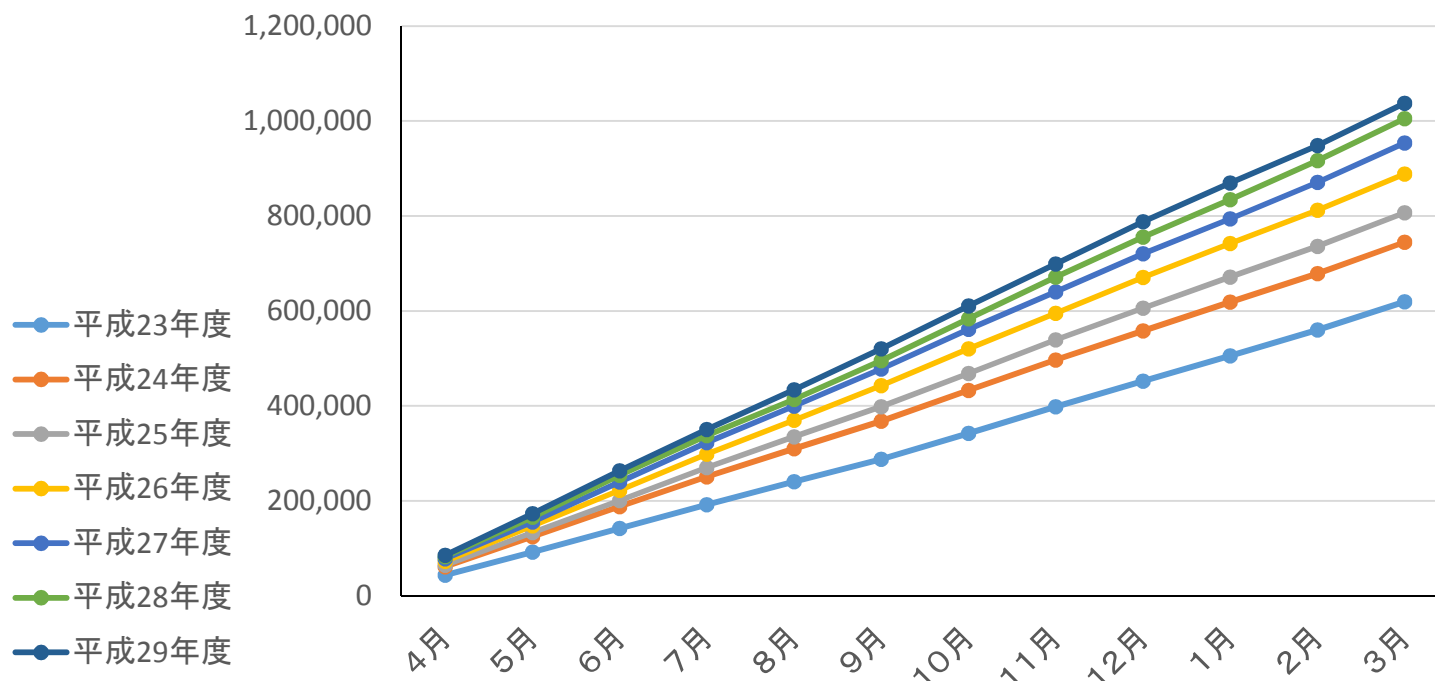
(1) 平成29年度 つくバス利用実績

つくバス利用者数

➤ 平成29年度は、約104万人の利用があり、前年度と比べ、32,885人(3.3%)増となっている。

➤ ただし、伸び率は鈍化傾向にある。

▼年度別月別つくバス利用者数(各月積上)



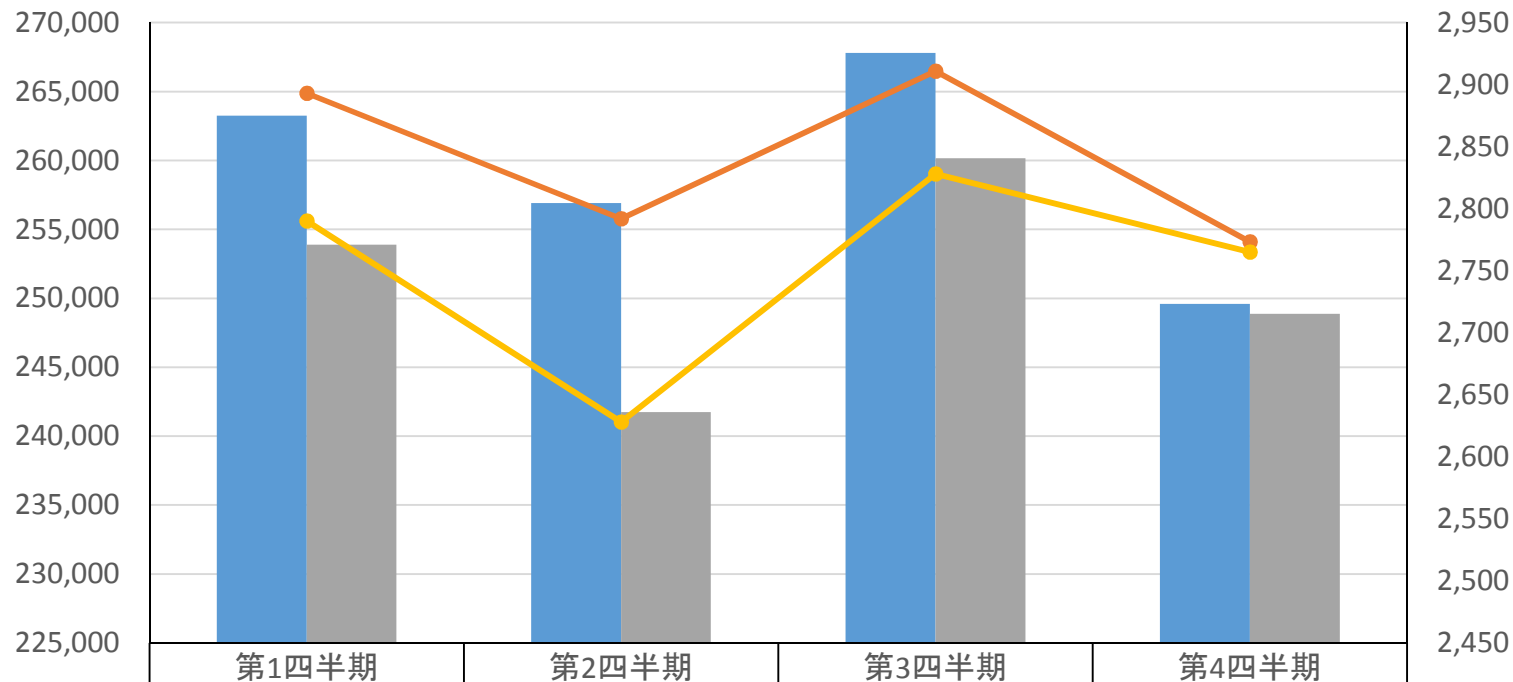
	平成23年度	平成24年度				平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	利用者(人)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比(%)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比(%)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比(%)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比(%)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比(%)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比(%)	
4月	43,909	61,284	17,375	139.6	64,537	3,253	105.3	72,833	8,296	112.9	78,099	5,266	107.2	82,774	4,675	106.0	85,331	2,557	103.1	
5月	47,972	63,538	15,566	132.4	68,640	5,102	108.0	74,767	6,127	108.9	77,797	3,030	104.1	83,169	5,372	106.9	87,916	4,747	105.7	
6月	50,391	62,920	12,529	124.9	67,881	4,961	107.9	74,837	6,956	110.2	83,722	8,885	111.9	87,943	4,221	105.0	90,000	2,057	102.3	
7月	49,555	62,577	13,022	126.3	69,312	6,735	110.8	75,830	6,518	109.4	83,208	7,378	109.7	83,622	414	100.5	86,868	3,246	103.9	
8月	48,441	59,775	11,334	123.4	64,553	4,778	108.0	71,800	7,247	111.2	77,103	5,303	107.4	76,183	△ 920	98.8	84,187	8,004	110.5	
9月	47,731	57,799	10,068	121.1	63,039	5,240	109.1	72,685	9,646	115.3	77,768	5,083	107.0	81,939	4,171	105.4	85,853	3,914	104.8	
10月	54,292	65,023	10,731	119.8	70,272	5,249	108.1	77,412	7,140	110.2	83,433	6,021	107.8	87,768	4,335	105.2	90,218	2,450	102.8	
11月	56,275	63,846	7,571	113.5	70,956	7,110	111.1	74,872	3,916	105.5	79,271	4,399	105.9	88,107	8,836	111.1	88,780	673	100.8	
12月	53,625	61,111	7,486	114.0	67,036	5,925	109.7	75,254	8,218	112.3	80,066	4,812	106.4	84,288	4,222	105.3	88,797	4,509	105.3	
1月	53,011	60,715	7,704	114.5	64,781	4,066	106.7	71,805	7,024	110.8	73,812	2,007	102.8	78,349	4,537	106.1	81,494	3,145	104.0	
2月	55,053	60,304	5,251	109.5	65,003	4,699	107.8	69,833	4,830	107.4	76,588	6,755	109.7	82,737	6,149	108.0	79,119	△ 3,618	95.6	
3月	59,187	65,639	6,452	110.9	70,560	4,921	107.5	76,104	5,544	107.9	82,970	6,866	109.0	87,783	4,813	105.8	88,984	1,201	101.4	
合計	619,442	744,531	125,089	120.2	806,570	62,039	108.3	888,032	81,462	110.1	953,837	65,805	107.4	1,004,662	50,825	105.3	1,037,547	32,885	103.3	
月平均	51,620	62,044	10,424		67,214	5,170		74,003	6,789		79,486	5,484		83,722	4,235		86,462	2,740		

つくバス 1日当たり利用者数

- 平成28年度と比較して、1日当たりの利用者数は、各期とも増加している。
- 平成28年度の1日当たり利用者数は約2,753人で、平成29年度は約2,842人であった。

▼四半期別つくバス1日当たり利用者数

■ 29利用者数(人) ■ 28利用者数(人) ● 29 1日当たり利用者数(人) ● 28 1日当たり利用者人数(人)



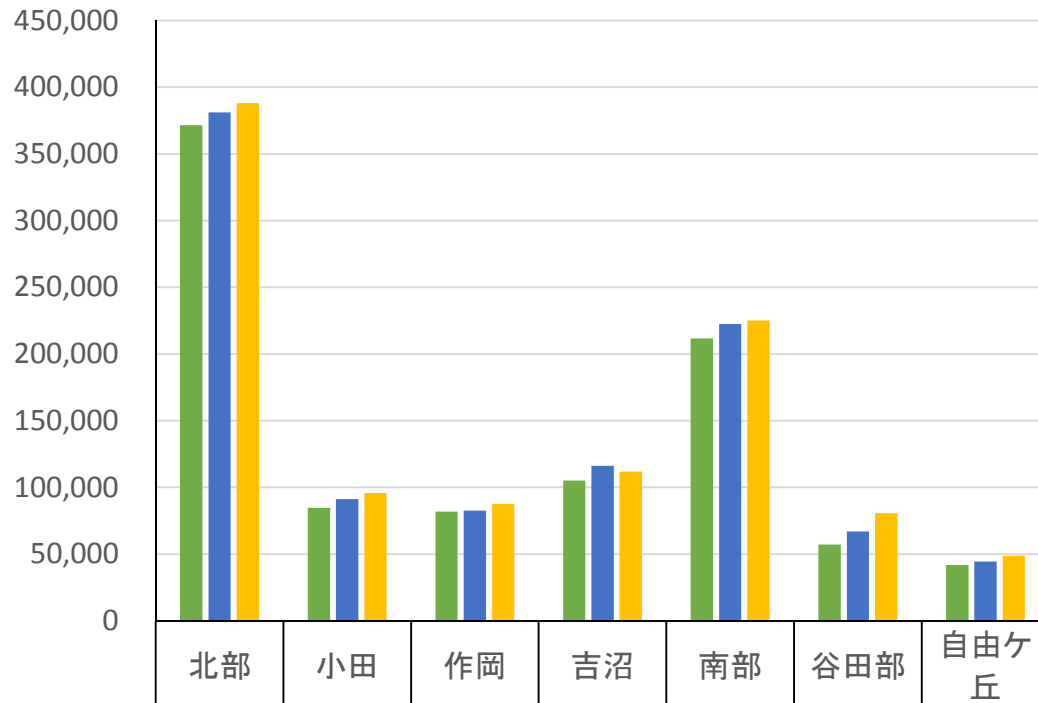
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
29利用者数(人)	263,247	256,908	267,797	249,597
28利用者数(人)	253,886	241,744	260,163	248,869
29 1日当たり利用者数(人)	2,893	2,792	2,911	2,773
28 1日当たり利用者人数(人)	2,790	2,628	2,828	2,765

つくバスシャトル別利用者数

- 吉沼シャトル（4,168人減）以外は利用者数が増加している。
- 利用者数の増加（年間）が多いシャトルは、谷田部シャトル13,616人（1日37.3人）増、北部シャトル6,859人（1日18.8人）増となっている。伸び率は、谷田部シャトル20.4%増、自由ヶ丘シャトル9.9%増の順となっている。

▼つくバスシャトル別年間利用者数の推移

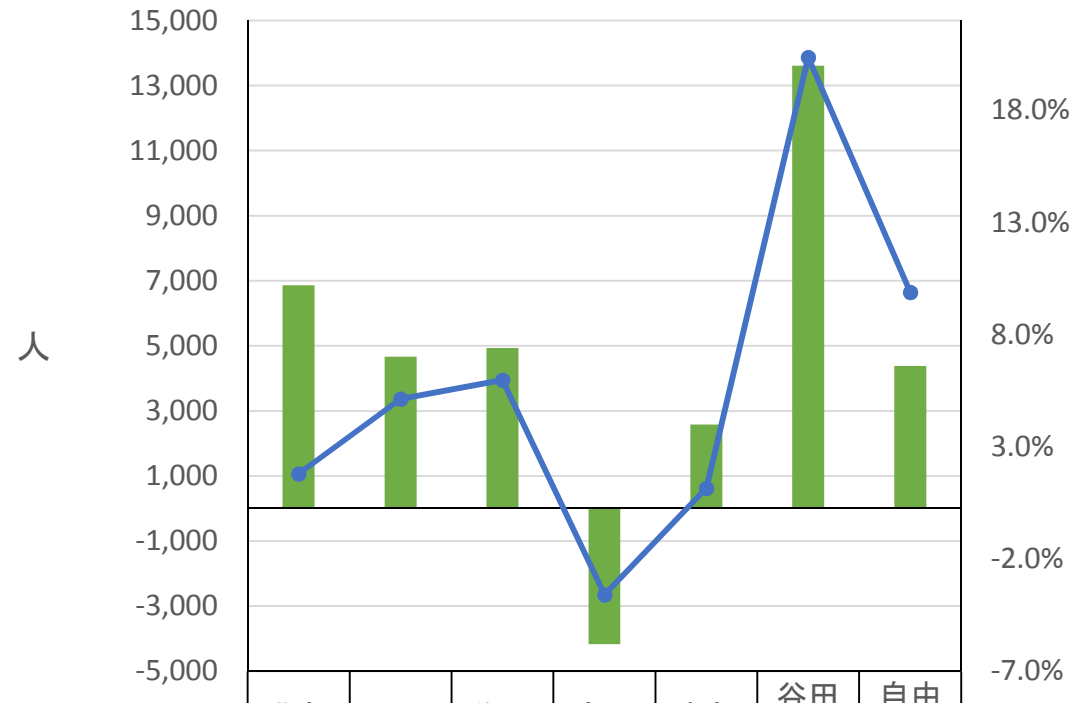
■ 平成27年度 ■ 平成28年度 ■ 平成29年度



	北部	小田	作岡	吉沼	南部	谷田部	自由ヶ丘
平成27年度	371,592	84,765	81,723	105,193	211,647	57,069	41,848
平成28年度	381,174	91,068	82,579	116,032	222,548	66,891	44,370
平成29年度	388,033	95,741	87,514	111,864	225,133	80,507	48,755

▼H28比の利用者数・伸び率(増減分)

■ H28比利用者数 ● H28比伸び率

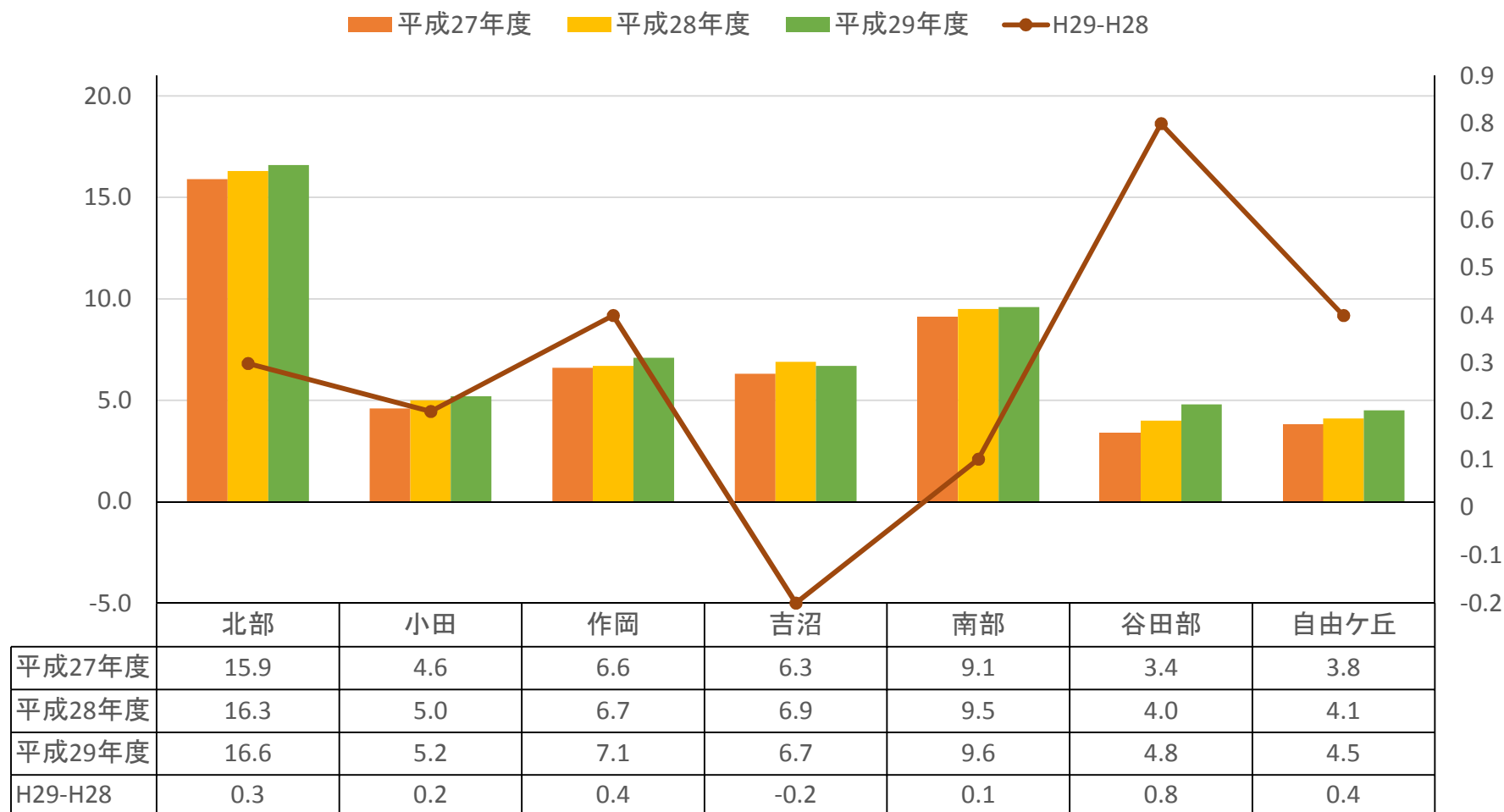


	北部	小田	作岡	吉沼	南部	谷田部	自由ヶ丘
H28比利用者数	6,859	4,673	4,935	-4,168	2,585	13,616	4,385
H28比伸び率	1.8%	5.1%	6.0%	-3.6%	1.2%	20.4%	9.9%

つくバスシャトル別 1 便当たり利用者数

- 平成28年度と比較して、1便当たりの利用者数は、吉沼シャトルを除き増加となった。
- 1便当たりの利用者が最も多いのは、北部シャトルの16.6人で、増加量が最も多かったのは、谷田部シャトルの0.8人増である。

▼シャトル別1便当たり利用者数の推移

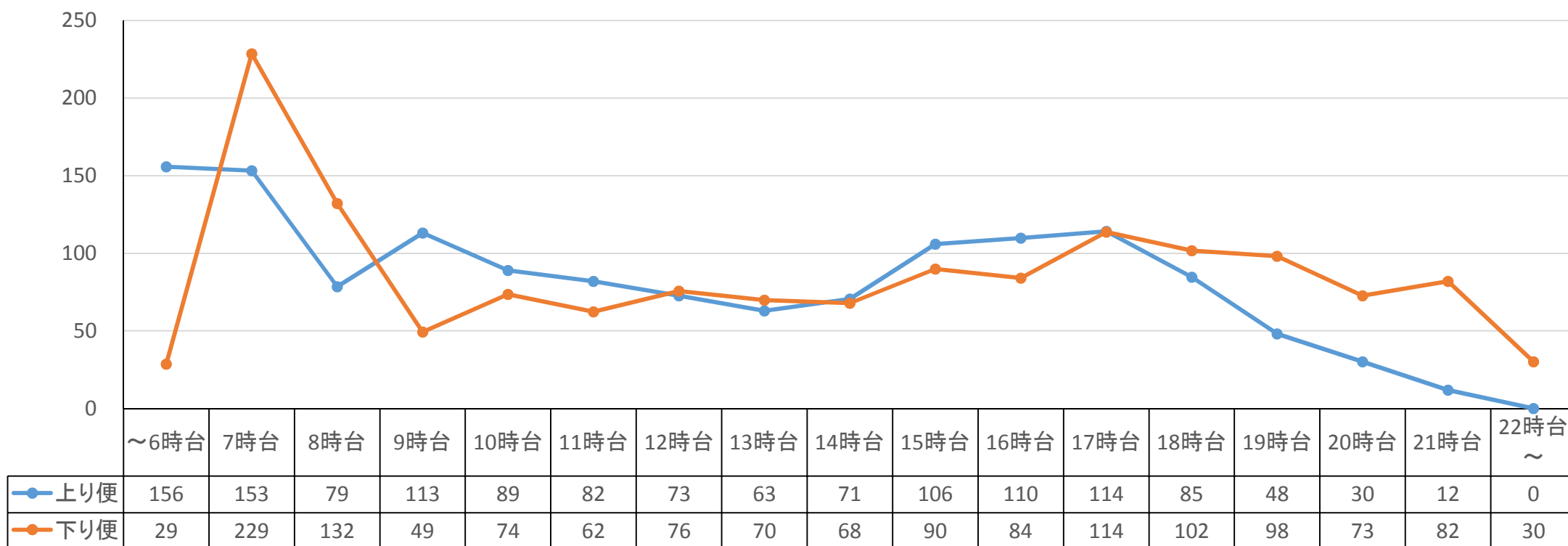


つくバス時間帯別利用者数

- 平成29年度の1日当たりの利用者数は、上りが計1,382人、下りが計1,460人である。
- 上りは6時台～7時台、下りは7時台～8時台の利用者数が多い。
- 上りは17時台以降、減少傾向にあり、下りは9時台以降、21時台まで一定の需要がある。

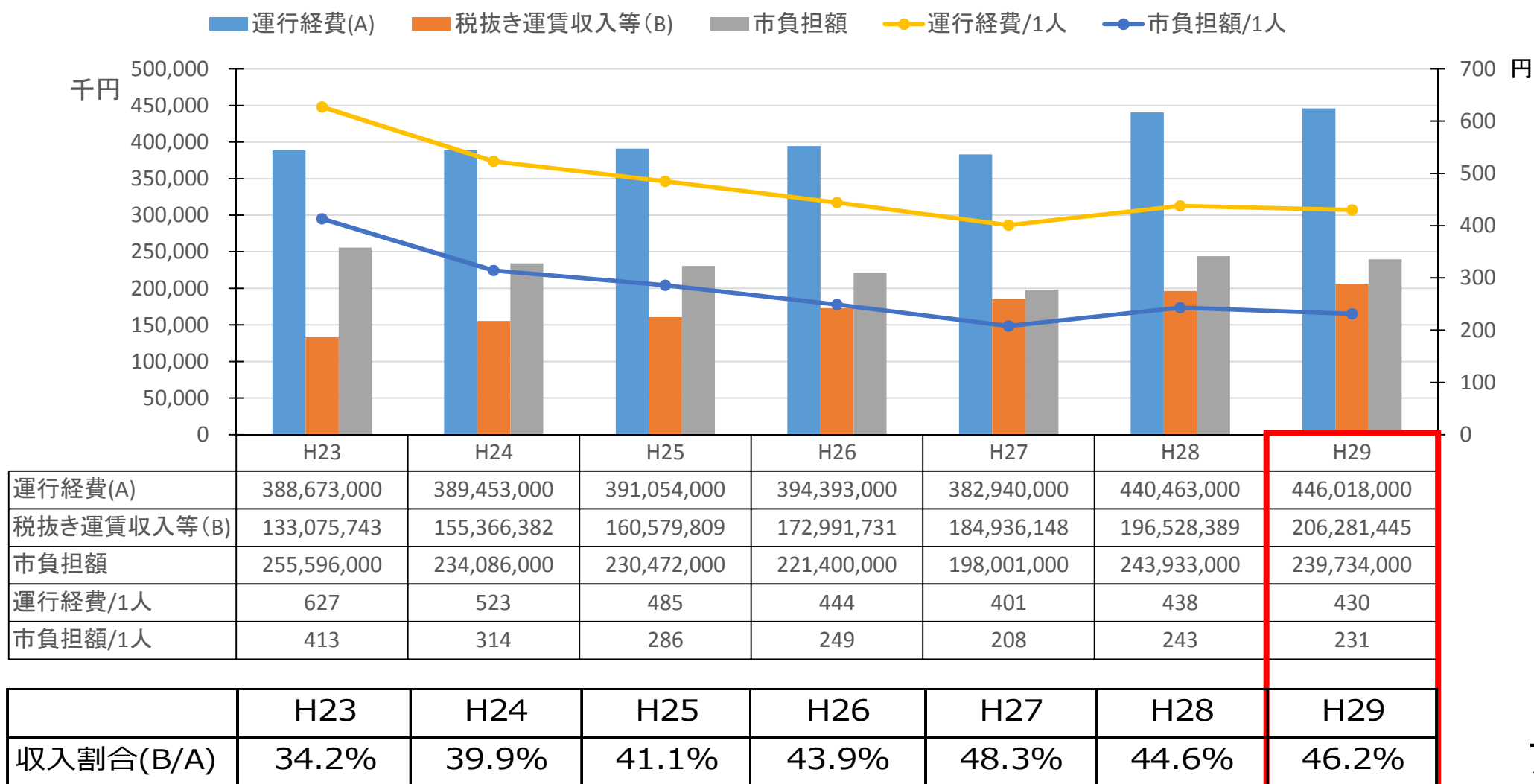
▼時間帯別1日当たりの利用者数

—●— 上り便 —●— 下り便



- 平成23年度以降、利用者数の増加に伴い運賃収入は増加している。
- 平成28年度から、順次、車両の入替え（償却期間：5年）を行っているため、運行経費が増加している。平成29年度は、平成27年度と比べ約6,310万円の増額となっている。

▼年度別収支

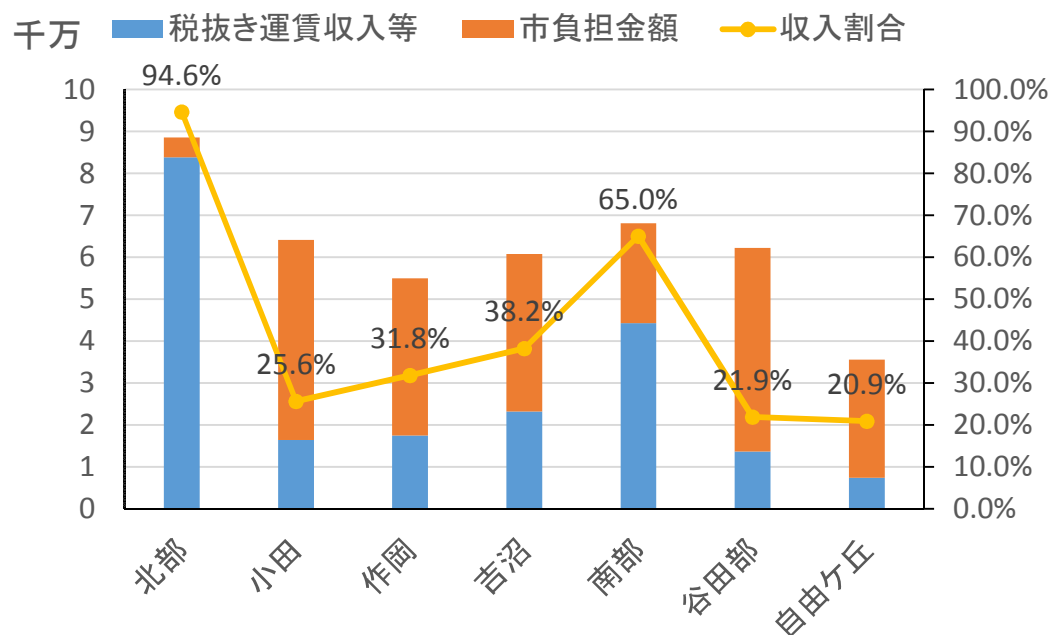


つくバスシャトル別収支

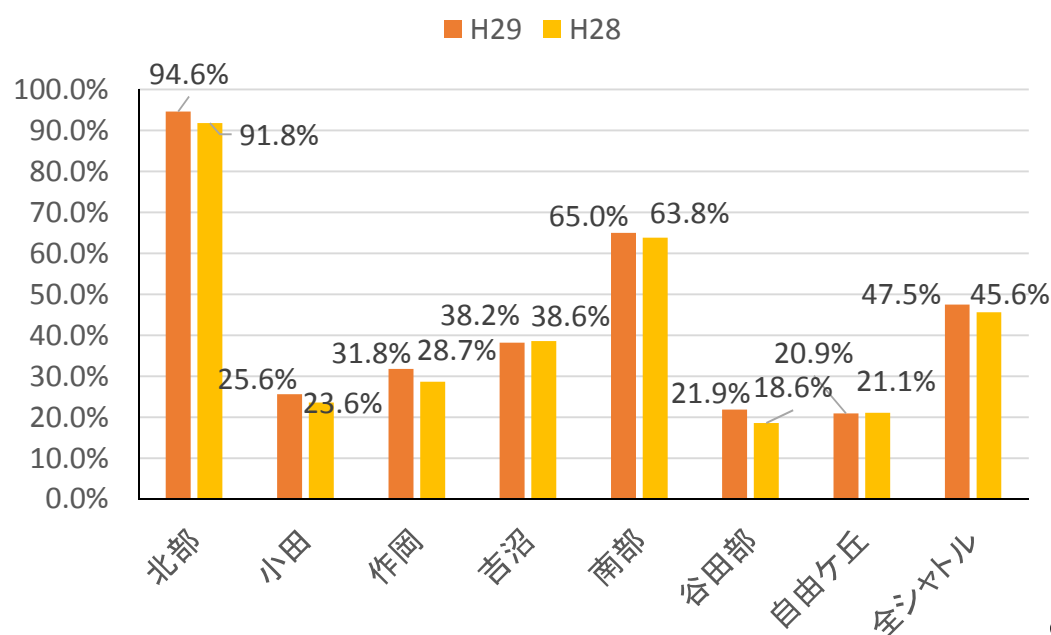
- 全シャトル、運行経費の一部を市が負担している。
- 北部シャトルと南部シャトルは、比較的運賃収入の占める割合が高く、自由ヶ丘シャトルが1番低い。

	北部	小田	作岡	吉沼	南部	谷田部	自由ヶ丘	合計
利用者数	388,033	95,741	87,514	111,864	225,133	80,507	48,755	1,037,547
1人当たり支払い運賃	216	172	200	208	197	170	153	199
運行経費(バスロケータ等除く)(A)	88,544,000	64,110,000	54,998,000	60,762,000	68,077,000	62,237,000	35,536,000	434,264,000
税抜き運賃収入等(B)	83,783,670	16,437,460	17,491,968	23,231,814	44,250,738	13,648,580	7,437,215	206,281,445
市負担金額	4,760,330	47,672,540	37,506,032	37,530,186	23,826,262	48,588,420	28,098,785	227,982,555
収入割合(B/A)	94.6%	25.6%	31.8%	38.2%	65.0%	21.9%	20.9%	47.5%
収入割合(H28)	91.8%	23.6%	28.7%	38.6%	63.8%	18.6%	21.1%	45.6%

▼シャトル別収支



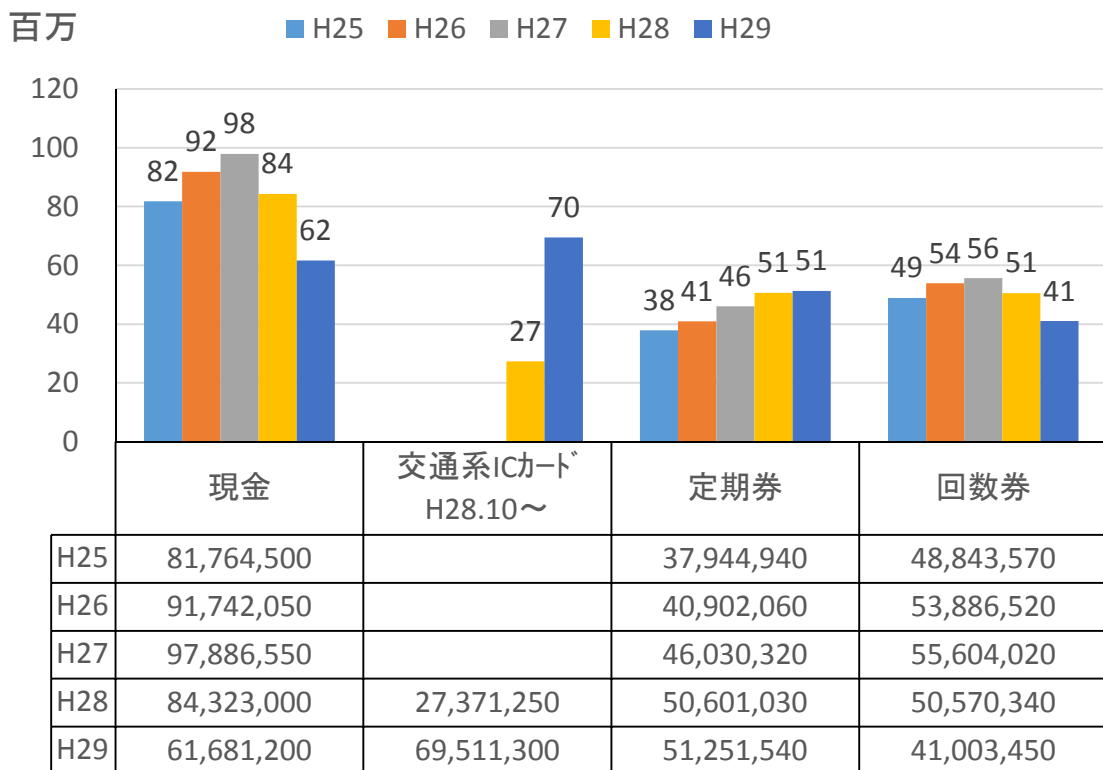
▼シャトル別年別収入割合



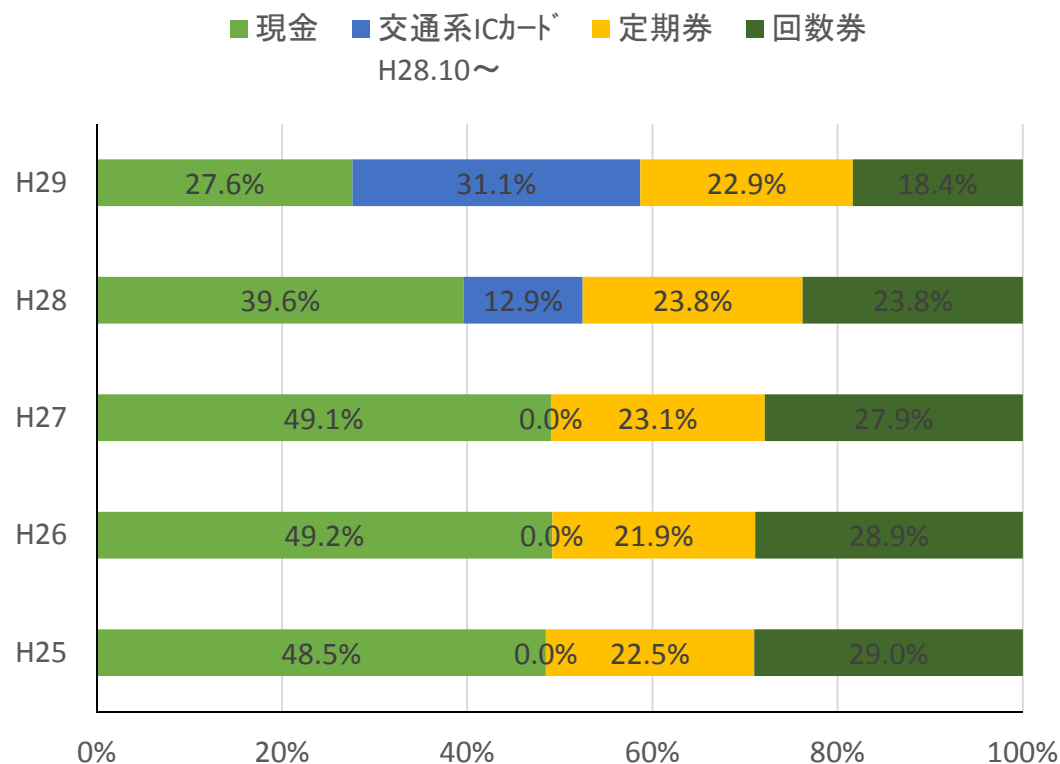
つくバス運賃支払い形態

- 平成28年度10月から、交通系ICカードを導入した結果、平成29年度は交通系ICカードの割合が1番高くなった。
- 平成28年度と比べ、定期券利用は横ばいで、現金と回数券の利用は減少した。

▼支払形態別推移



▼年度別支払形態別割合



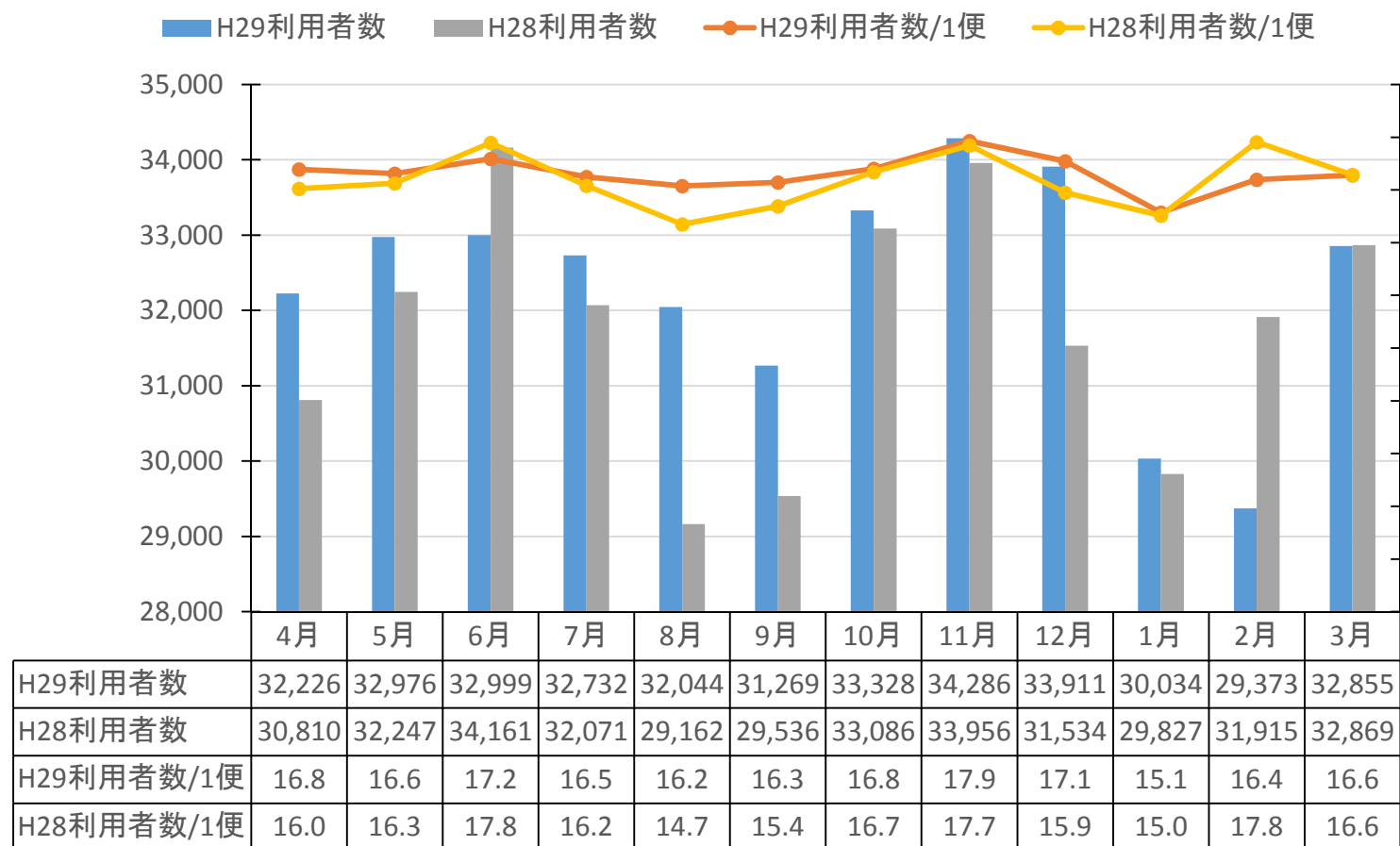
北部シャトル利用状況

- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、全体(3.3%)より低くなっており、鈍化傾向にある。
- 月別では、6月、2月及び3月を除き、利用者が増加した。
- 停留所別では、高エネ研と筑波交流センターの1日当たり利用者数が減少している。その他停留所は増加。

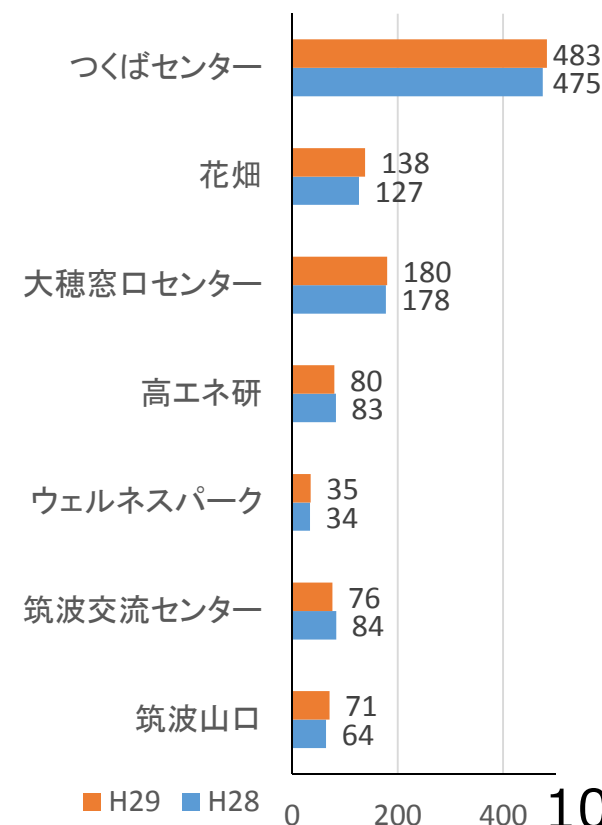
【表】平均利用者数(日・便)

	1日	1便
平成28年度	1,044	16.3
平成29年度	1,063	16.6
差	19	0.3
伸び率	1.8%	1.8%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日)



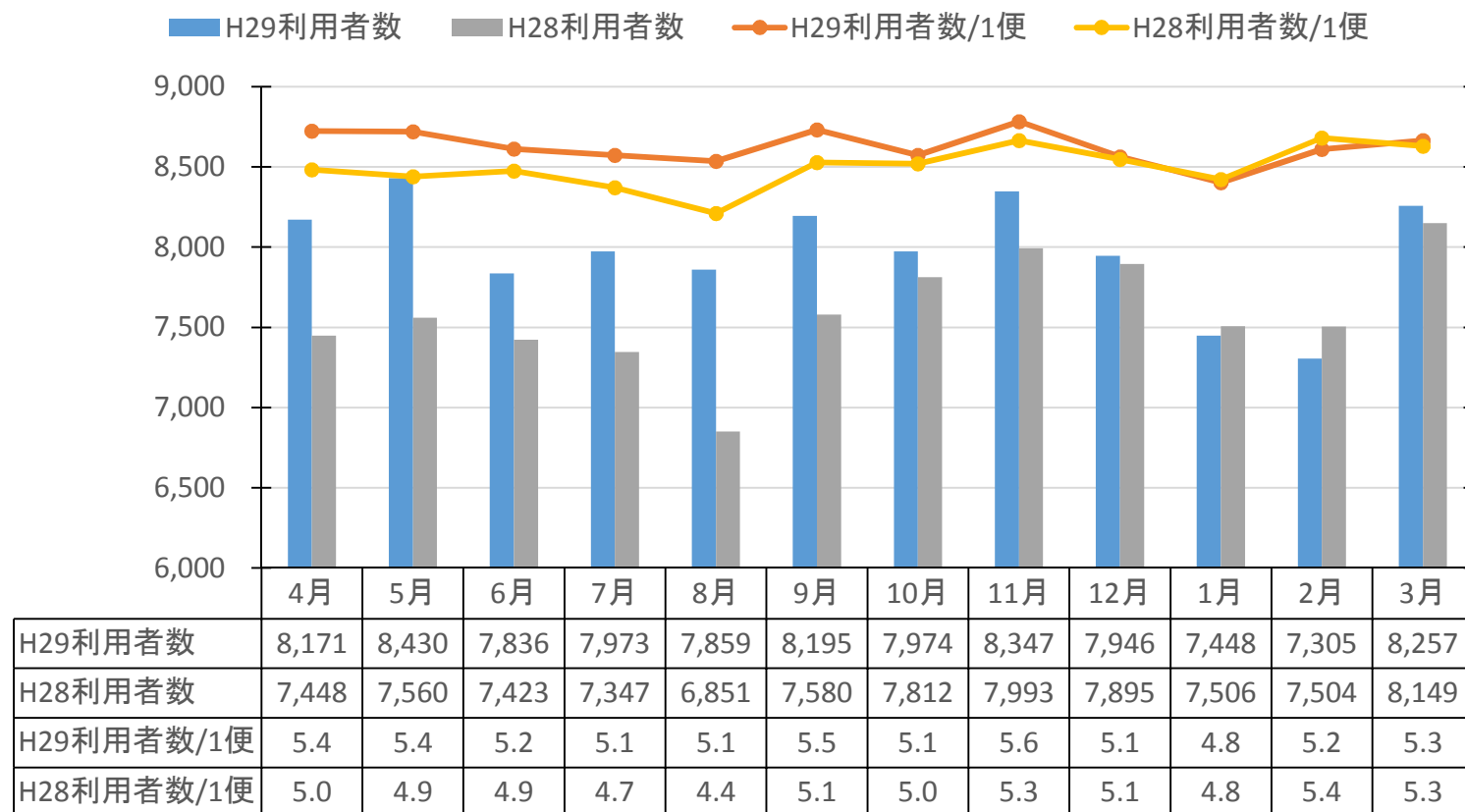
小田シャトル利用状況

- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、全体(3.3%)より高くなっている。
- 月別では、1月及び2月を除き、利用者が増加した。
- 停留所別では、折り返し便導入区間にある11力所中9力所で利用者が増加、残り11力所中9力所で減少。結果、主な目的地であるつくばセンターが増加した。

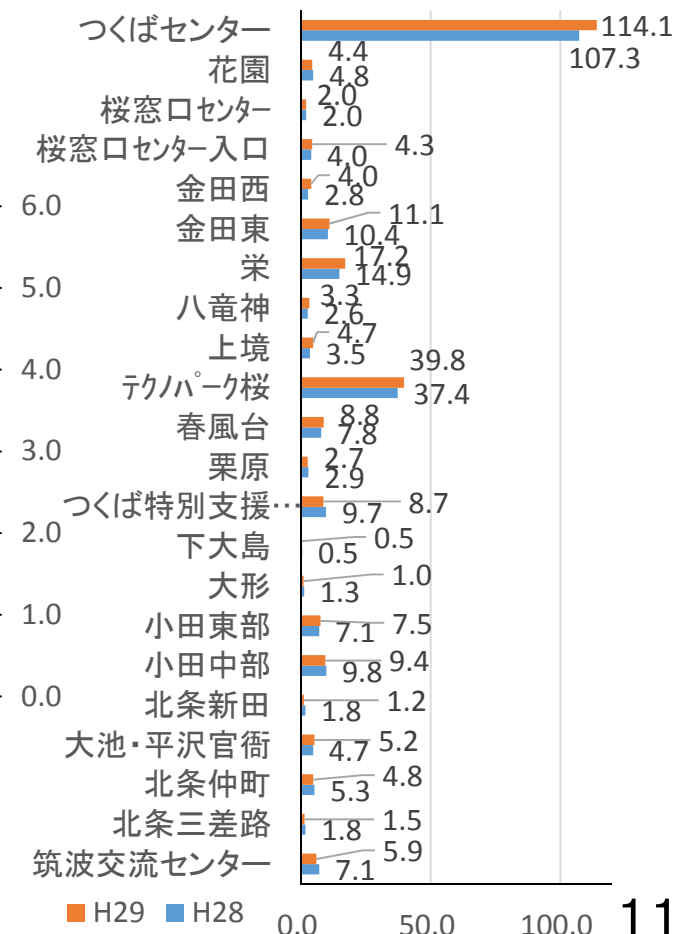
【表】平均利用者数(日・便)

	1日	1便
平成28年度	250	5.0
平成29年度	262	5.2
差	12	0.2
伸び率	4.8%	4.0%

▼月別利用者数



▼停留所別利用者数(1日)



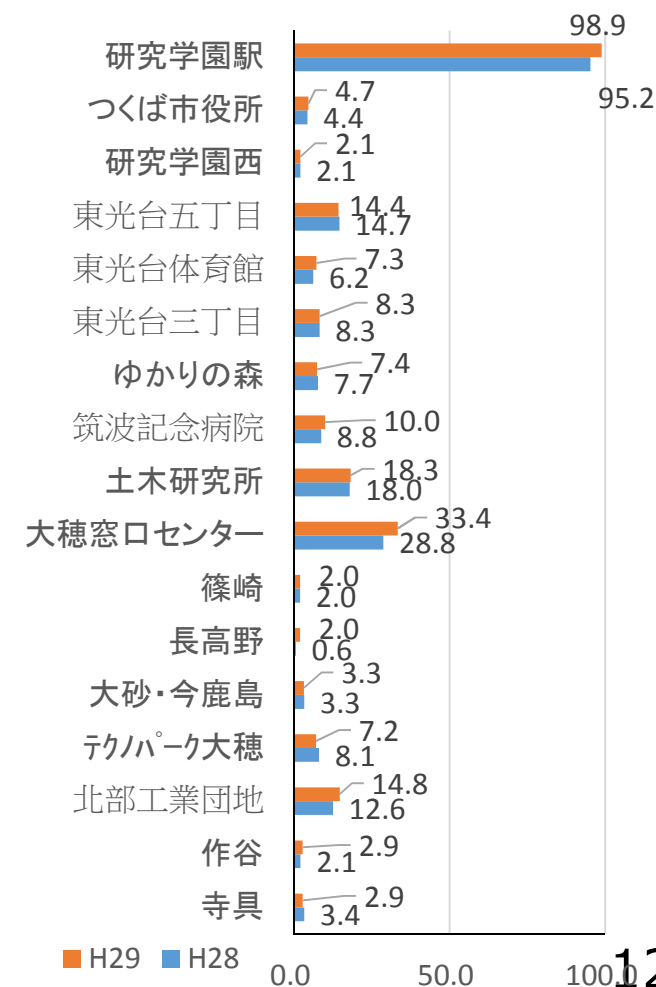
作岡シャトル利用状況

- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、全体(3.3%)より高くなっている。
- 月別では、11月を除き、利用者が増加した。
- 停留所別では、17カ所中9カ所で利用者が増加し、主な目的地である研究学園駅と大穂窓口センターが増加している。

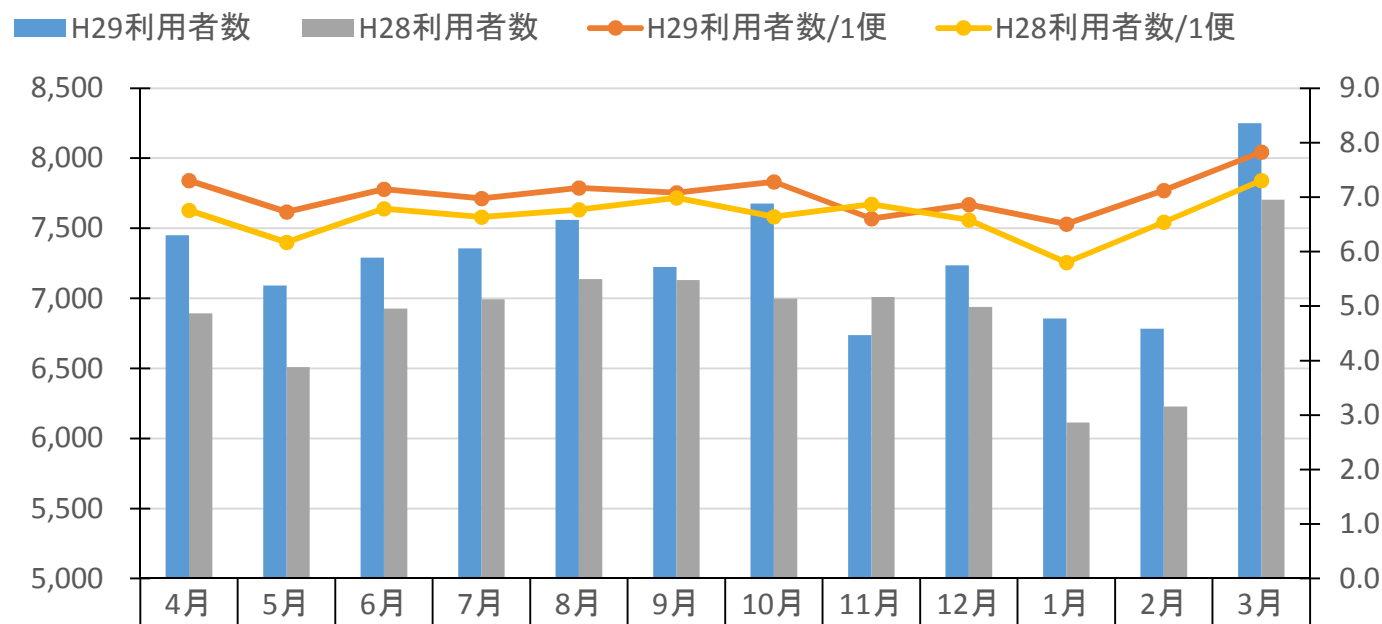
【表】平均利用者数(日・便)

	1日	1便
平成28年度	226	6.7
平成29年度	240	7.1
差	14	0.4
伸び率	6.2%	6.0%

▼停留所別利用者数(1日)



▼月別利用者数



H29利用者数	7,450	7,091	7,291	7,356	7,561	7,224	7,676	6,738	7,236	6,856	6,784	8,251
H28利用者数	6,892	6,508	6,926	6,993	7,138	7,131	6,998	7,010	6,938	6,114	6,228	7,703
H29利用者数/1便	7.3	6.7	7.1	7.0	7.2	7.1	7.3	6.6	6.9	6.5	7.1	7.8
H28利用者数/1便	6.8	6.2	6.8	6.6	6.8	7.0	6.6	6.9	6.6	5.8	6.5	7.3

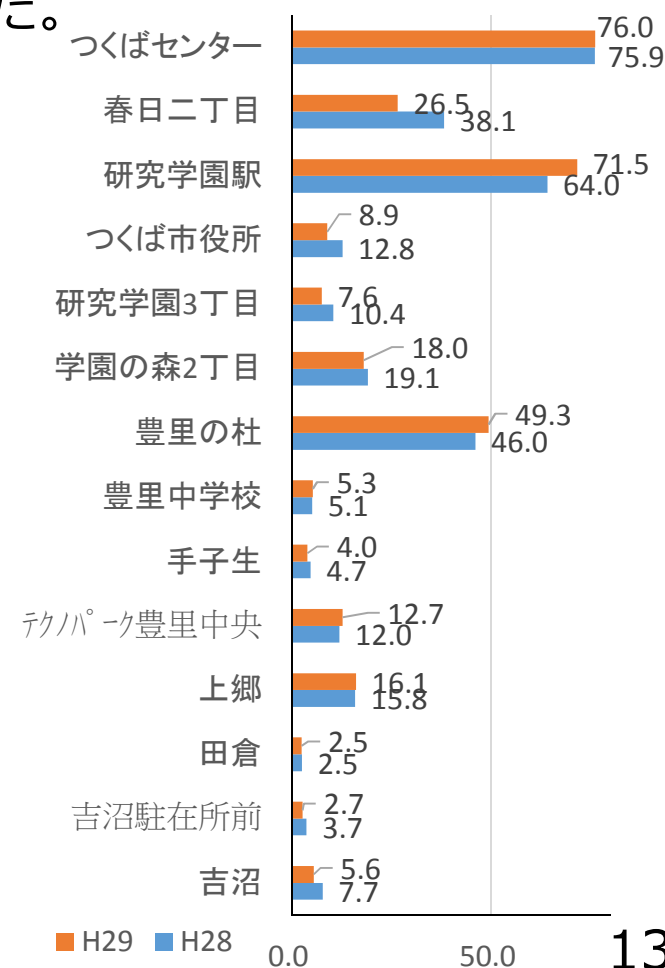
吉沼シャトル利用状況

- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、7路線中唯一のマイナスとなっている。
- 月別では、7月及び8月を除き、利用者が減少した。
- 停留所別では、研究学園駅と豊里の杜等が増加したものの、学園の森2丁目、研究学園3丁目、つくば市役所、春日二丁目は、主にスクールバス運行に伴う春日学園の通学利用者分が減少した。

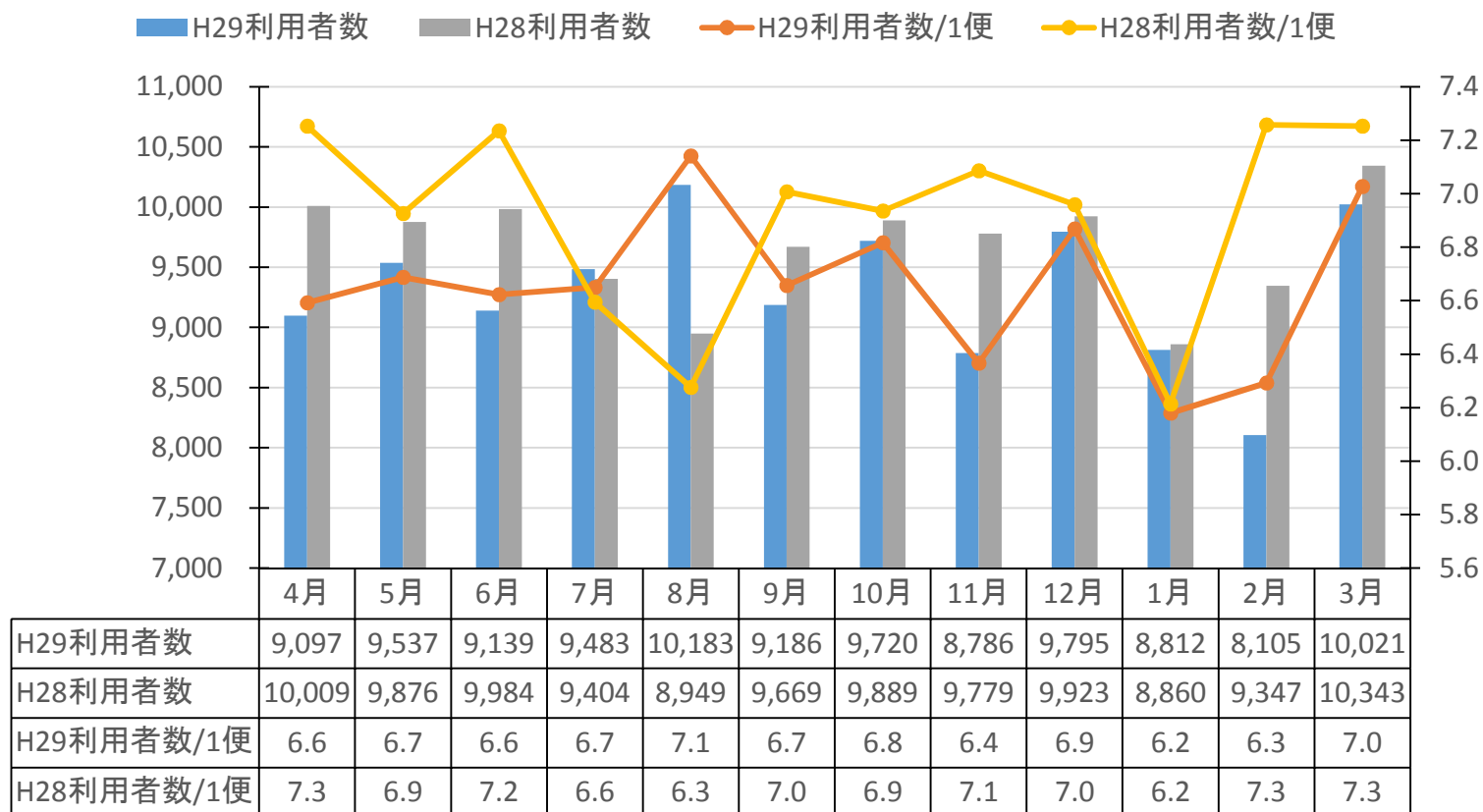
【表】平均利用者数(日・便)

	1日	1便
平成28年度	318	6.9
平成29年度	306	6.7
差	-12	-0.2
伸び率	-3.8%	-2.9%

▼停留所別利用者数(1日)



▼月別利用者数



南部シャトル利用状況

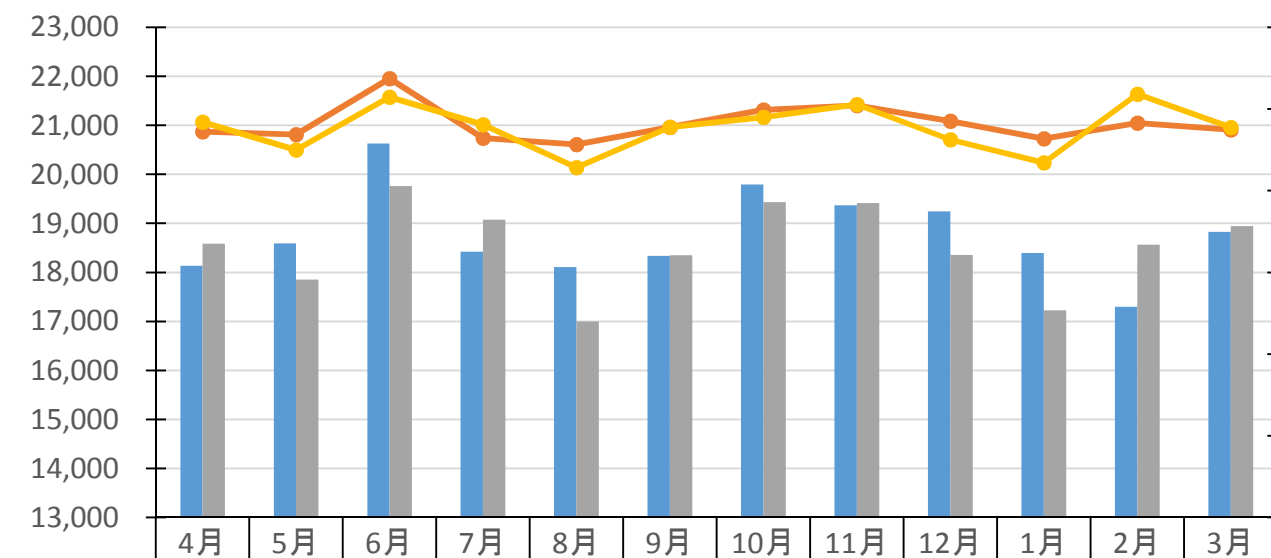
- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、全体(3.3%)より低くなっており、鈍化傾向にある。
- 月別では、増加が6カ月で、減少が6カ月であった。
- 停留所別では、つくばセンター～理化学研究所間では、農林団地中央を除き増加した。荃崎地区の利用者数は、減少している。

【表】平均利用者数(日・便)

	1日	1便
平成28年度	610	9.5
平成29年度	617	9.6
差	7	0.1
伸び率	1.1%	1.1%

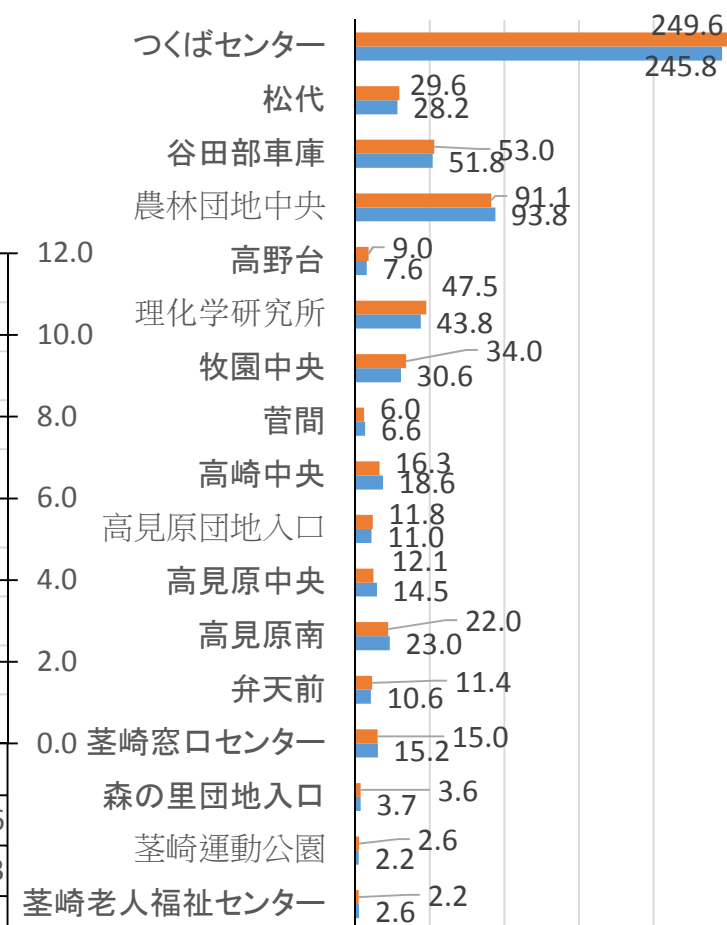
▼月別利用者数

■ H29利用者数 ■ H28利用者数 ● H29利用者数/1便 ● H28利用者数/1便



H29利用者数	18,134	18,589	20,626	18,424	18,107	18,338	19,790	19,367	19,241	18,395	17,296	18,826
H28利用者数	18,585	17,851	19,761	19,075	16,996	18,348	19,432	19,412	18,354	17,229	18,562	18,943
H29利用者数/1便	9.4	9.4	10.7	9.3	9.1	9.6	10.0	10.1	9.7	9.3	9.7	9.5
H28利用者数/1便	9.7	9.0	10.3	9.6	8.6	9.6	9.8	10.1	9.3	8.7	10.4	9.5

▼停留所別利用者数(1日)



■ H29 ■ H28 0.0 50.0 100.0 150.0 200.0 250.0 14

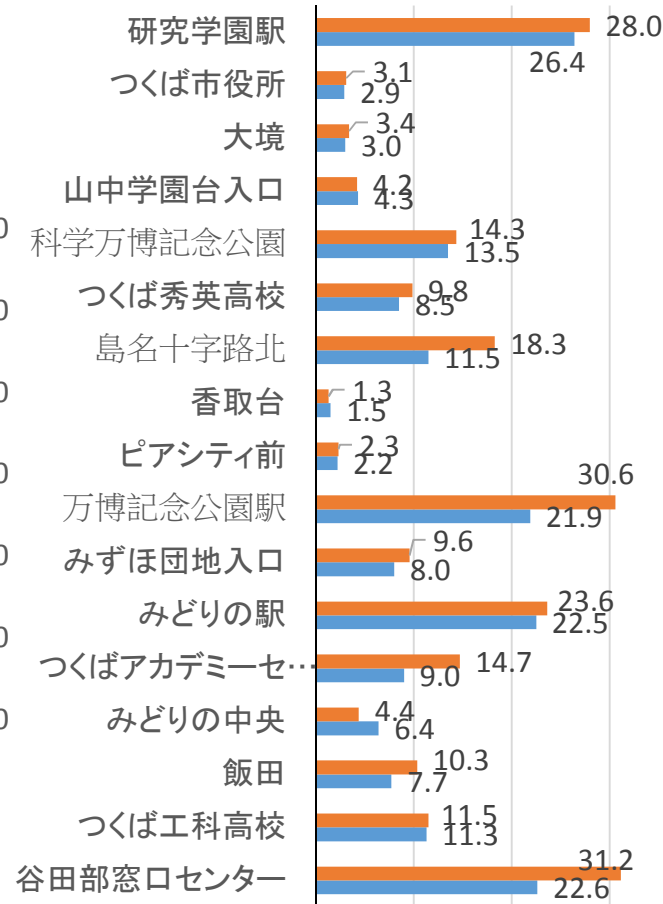
谷田部シャトル利用状況

- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、全体(3.3%)より高くなっており、全7路線で1番高い。
- 月別では、全月で利用者が増加した。
- 停留所別では、谷田部窓口センター、万博記念公園駅、島名十字路北、つくばアカデミーセンターなどで増加しており、要因は、小学生の通学利用者の増加と推測される。

【表】平均利用者数(日・便)

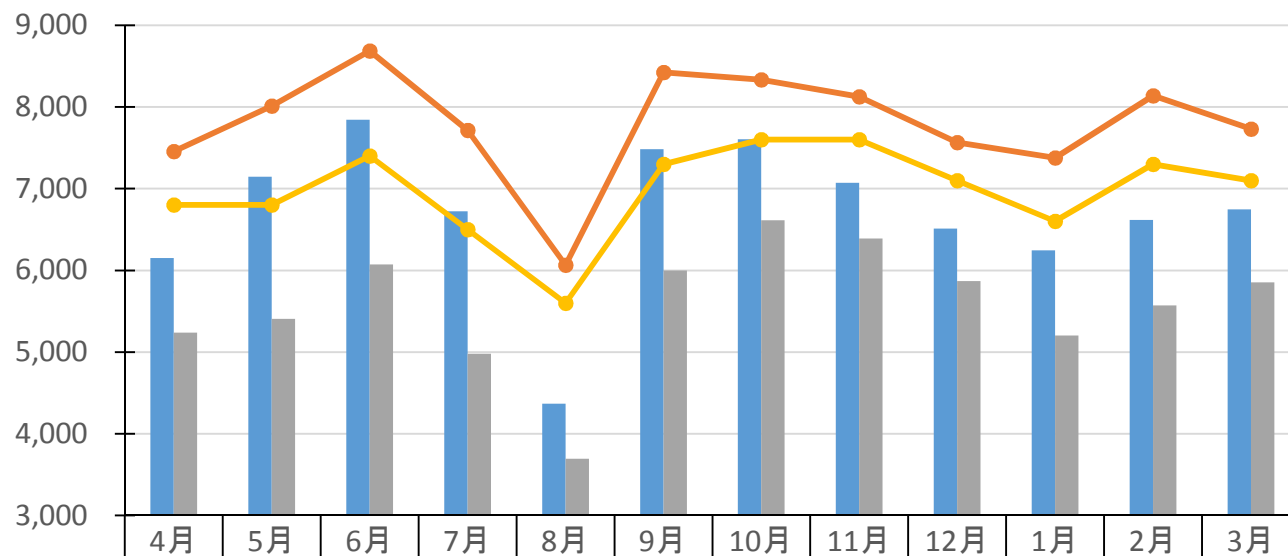
	1日	1便
平成28年度	183	4.0
平成29年度	221	4.8
差	38	0.8
伸び率	20.8%	20.0%

▼停留所別利用者数(1日)



▼月別利用者数

■ H29利用者数 ■ H28利用者数 ● H29利用者数/1便 ● H28利用者数/1便



H29利用者数	6,150	7,146	7,844	6,721	4,368	7,481	7,605	7,073	6,511	6,243	6,618	6,747
H28利用者数	5,239	5,407	6,074	4,979	3,695	5,998	6,613	6,389	5,868	5,201	5,573	5,855
H29利用者数/1便	4.5	5.0	5.7	4.7	3.1	5.4	5.3	5.1	4.6	4.4	5.1	4.7
H28利用者数/1便	3.8	3.8	4.4	3.5	2.6	4.3	4.6	4.6	4.1	3.6	4.3	4.1

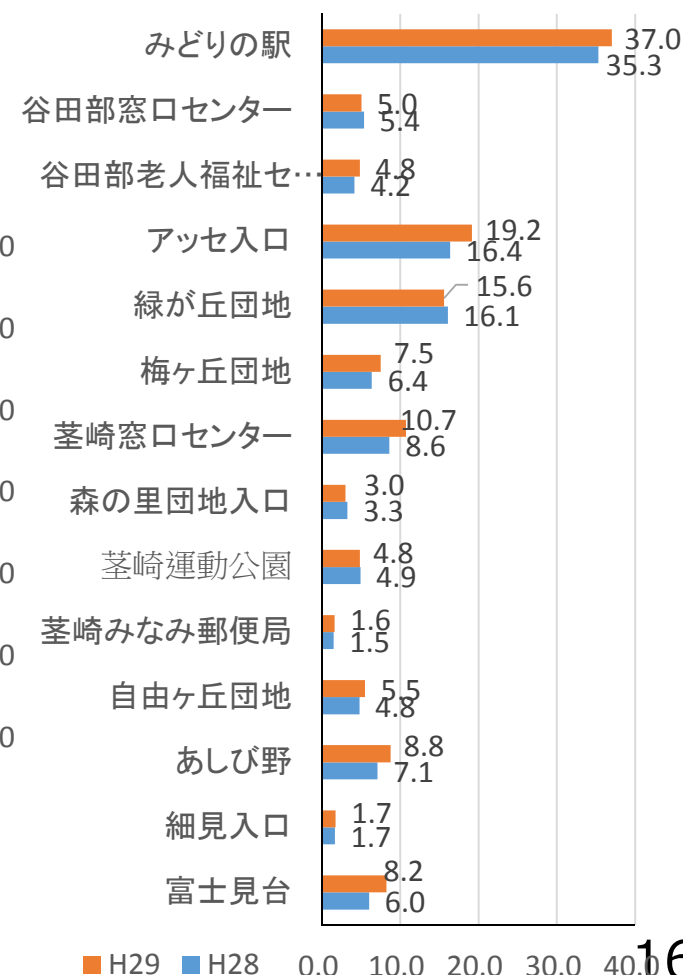
自由ヶ丘シャトル利用状況

- 表のとおり、昨年度と比較して、1日及び1便の伸び率は、全体(3.3%)より高くなっており、全7路線で2番目に高い。
- 月別では、全月で利用者が増加した。
- 停留所別では、14カ所中9ヶ所で利用者が増加している。谷田部及び荃崎地区から、みどりの駅方面への需要によるものと推測される。

【表】平均利用者数(日・便)

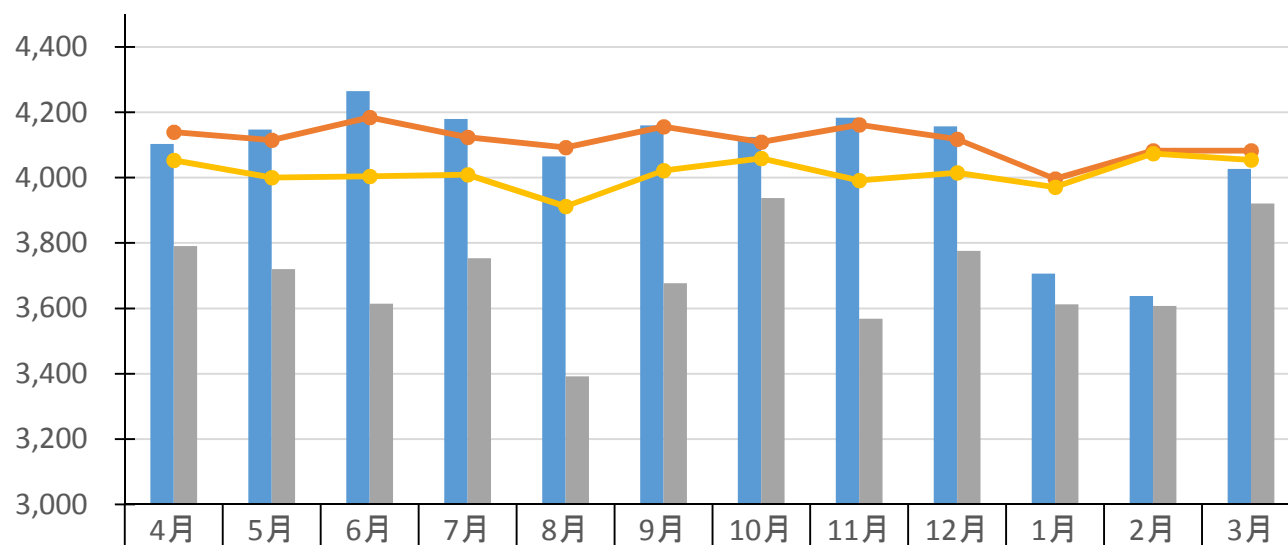
	1日	1便
平成28年度	122	4.1
平成29年度	134	4.5
差	12	0.4
伸び率	9.8%	9.8%

▼停留所別利用者数(1日)



▼月別利用者数

■ H29利用者数 ■ H28利用者数 ● H29利用者数/1便 ● H28利用者数/1便



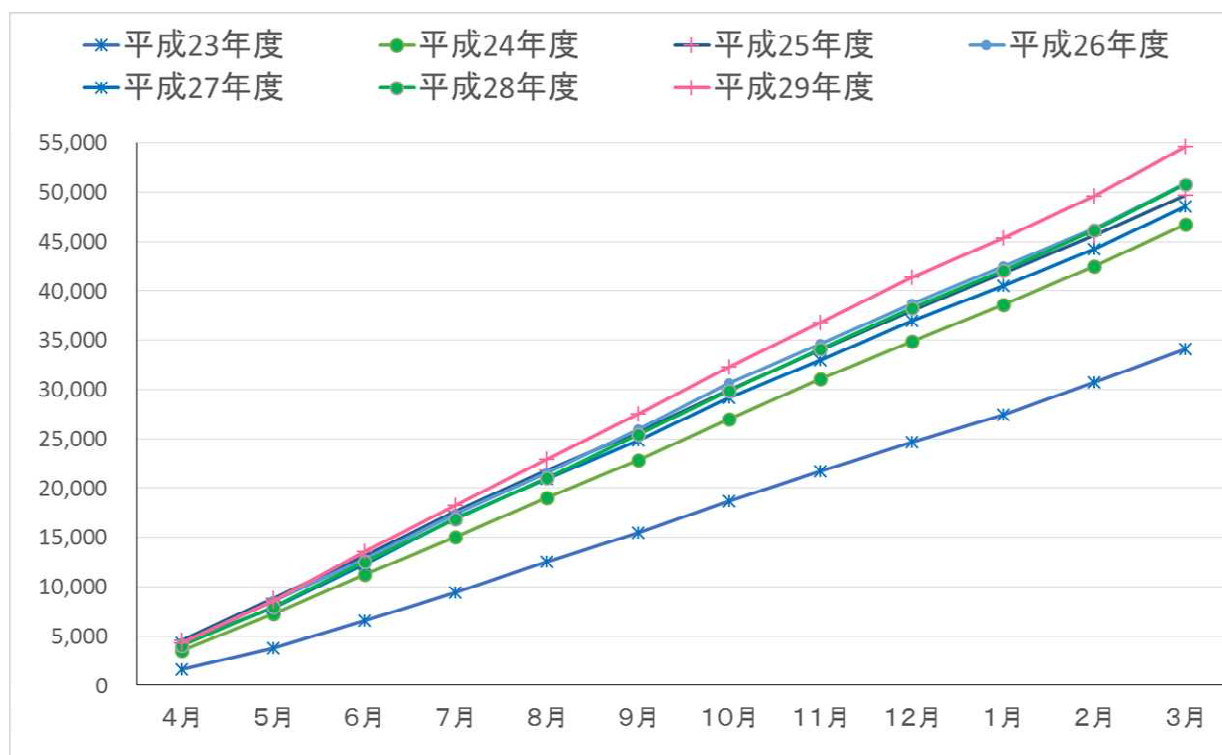
H29利用者数	4,103	4,147	4,265	4,179	4,065	4,160	4,125	4,183	4,157	3,706	3,638	4,027
H28利用者数	3,791	3,720	3,614	3,753	3,392	3,677	3,938	3,568	3,776	3,612	3,608	3,921
H29利用者数/1便	4.6	4.5	4.7	4.5	4.4	4.6	4.4	4.6	4.5	4.0	4.3	4.3
H28利用者数/1便	4.2	4.0	4.0	4.0	3.6	4.1	4.2	4.0	4.1	3.9	4.3	4.2

(2) 平成29年度 つくたく利用実績

つくタク利用者数

- 平成29年度は、54,636人の利用があり、前年度と比べ、3,825人（7.5%）増となっている。

▼年度別月別つくタク利用者数（各月積上）

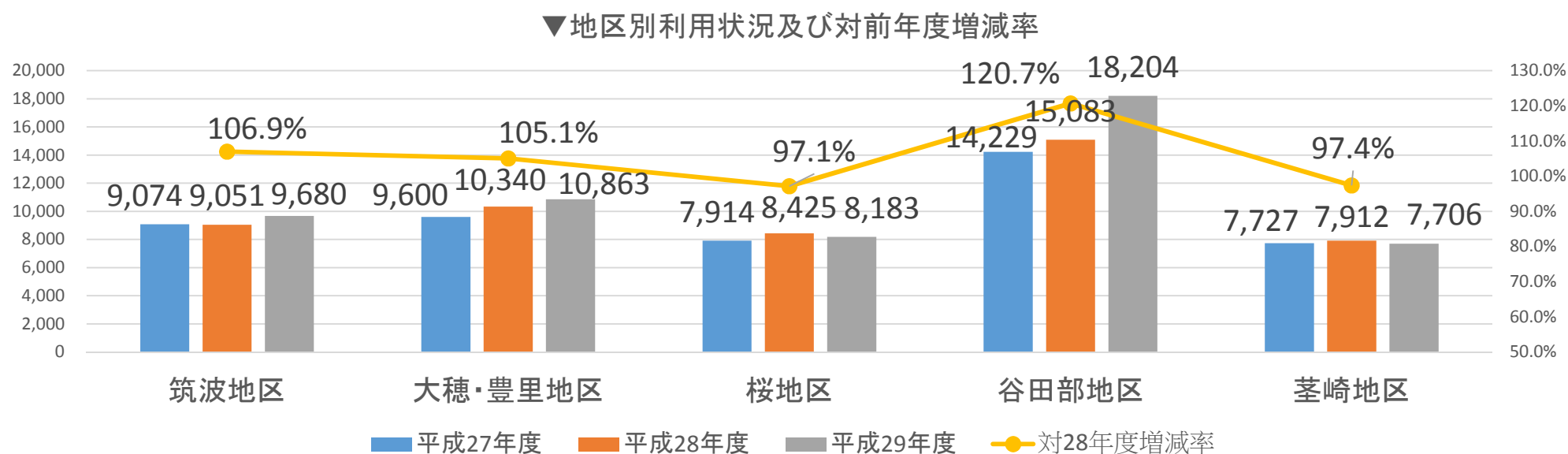


	平成23年度				平成24年度				平成25年度				平成26年度				平成27年度				平成28年度				平成29年度			
	利用者(人)	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比	利用者(人)	前年比増減(人)	前年同月比
4月	1,643	3,567	1,924	217.1%	4,559	992	127.8%	4,347	-212	95.3%	4,351	4	100.1%	4,079	-272	93.7%	4,284	205	105.0%	4,284	205	105.0%	4,284	205	105.0%	4,284	205	105.0%
5月	2,171	3,668	1,497	169.0%	4,305	637	117.4%	4,181	-124	97.1%	3,504	-677	83.8%	3,845	341	109.7%	4,310	465	112.1%	4,310	465	112.1%	4,310	465	112.1%	4,310	465	112.1%
6月	2,795	4,016	1,221	143.7%	4,251	235	105.9%	4,298	47	101.1%	4,402	104	102.4%	4,635	233	105.3%	4,966	331	107.1%	4,966	331	107.1%	4,966	331	107.1%	4,966	331	107.1%
7月	2,843	3,846	1,003	135.3%	4,558	712	118.5%	4,558	0	100.0%	4,711	153	103.4%	4,289	-422	91.0%	4,745	456	110.6%	4,745	456	110.6%	4,745	456	110.6%	4,745	456	110.6%
8月	3,062	3,979	917	129.9%	4,174	195	104.9%	4,174	0	100.0%	4,000	-174	95.8%	4,211	211	105.3%	4,615	404	109.6%	4,615	404	109.6%	4,615	404	109.6%	4,615	404	109.6%
9月	2,994	3,805	811	127.1%	3,862	57	101.5%	4,401	539	114.0%	3,839	-562	87.2%	4,430	591	115.4%	4,584	154	103.5%	4,584	154	103.5%	4,584	154	103.5%	4,584	154	103.5%
10月	3,148	4,101	953	130.3%	4,284	183	104.5%	4,660	376	108.8%	4,369	-291	93.8%	4,389	20	100.5%	4,764	375	108.5%	4,764	375	108.5%	4,764	375	108.5%	4,764	375	108.5%
11月	3,047	4,064	1,017	133.4%	4,021	-43	98.9%	4,007	-14	99.7%	3,828	-179	95.5%	4,209	381	110.0%	4,534	325	107.7%	4,534	325	107.7%	4,534	325	107.7%	4,534	325	107.7%
12月	2,985	3,862	877	129.4%	3,990	128	103.3%	4,095	105	102.6%	3,986	-109	97.3%	4,182	196	104.9%	4,568	386	109.2%	4,568	386	109.2%	4,568	386	109.2%	4,568	386	109.2%
1月	2,772	3,733	961	134.7%	3,776	43	101.2%	3,777	1	100.0%	3,541	-236	93.8%	3,767	226	106.4%	4,009	242	106.4%	4,009	242	106.4%	4,009	242	106.4%	4,009	242	106.4%
2月	3,231	3,841	610	118.9%	3,835	-6	99.8%	3,839	4	100.1%	3,737	-102	97.3%	4,093	356	109.5%	4,191	98	102.4%	4,191	98	102.4%	4,191	98	102.4%	4,191	98	102.4%
3月	3,429	4,238	809	123.6%	4,068	-170	96.0%	4,528	460	111.3%	4,276	-252	94.4%	4,682	406	109.5%	5,066	384	108.2%	5,066	384	108.2%	5,066	384	108.2%	5,066	384	108.2%
合計	34,120	46,720	12,600	136.9%	49,683	2,963	106.3%	50,865	1,182	102.4%	48,544	-2,321	95.4%	50,811	2,267	104.7%	54,636	3,825	107.5%	54,636	3,825	107.5%	54,636	3,825	107.5%	54,636	3,825	107.5%
月平均	2,843	3,893	1,050	136.9%	4,140	247	106.3%	4,239	99	102.4%	4,045	-193	95.4%	4,234	189	104.7%	4,553	319	107.5%	4,553	319	107.5%	4,553	319	107.5%	4,553	319	107.5%

地区別利用者状況

- 谷田部地区の利用者数の伸びが大きい。平成29年度の増車の効果が大きいと考えられる。
- 筑波、大穂・豊里、谷田部は対前年度比で増加し、桜、荃崎は対前年度比で減少している。

年度・地区	筑波地区	大穂・豊里地区	桜地区	谷田部地区	荃崎地区	合計（人）
平成27年度	9,074	9,600	7,914	14,229	7,727	48,544
平成28年度	9,051	10,340	8,425	15,083	7,912	50,811
平成29年度	9,680	10,863	8,183	18,204	7,706	54,636
対28年度増減数	629	523	-242	3,121	-206	3,825
対28年度増減率	106.9%	105.1%	97.1%	120.7%	97.4%	107.5%



- 全体的な各属性の構成割合に大きな変化は見られない。
- 高齢者の構成比が微増しており、引き続き傾向を注視する必要がある。

▼属性別利用割合

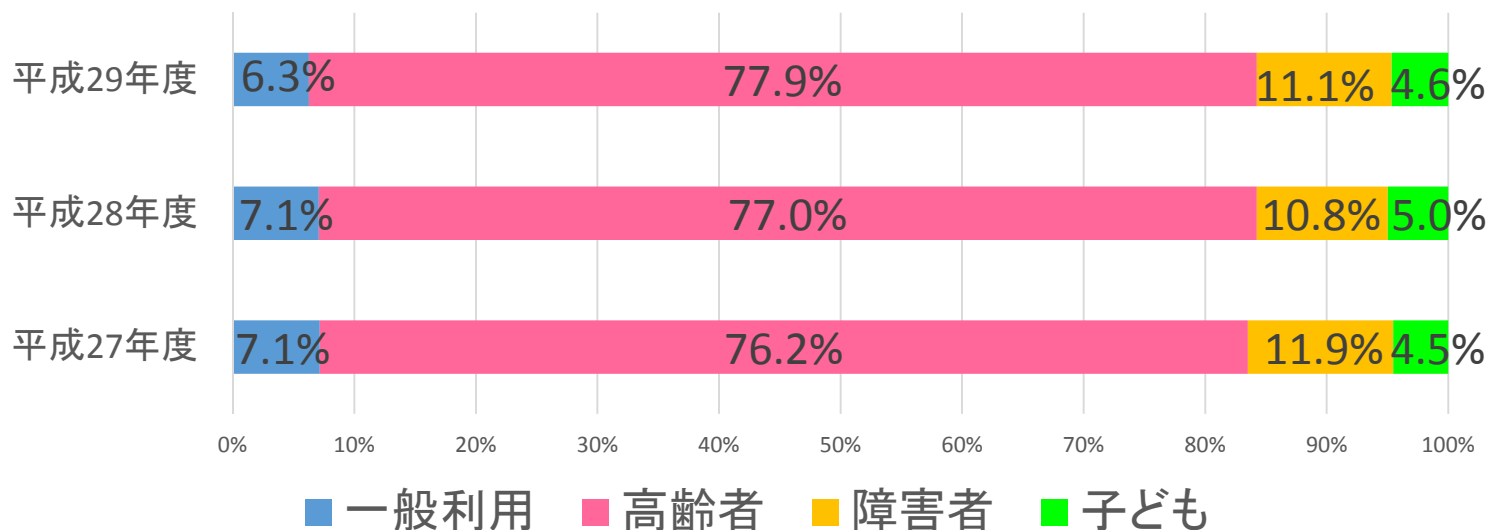
	一般利用	高齢者	障害者	子ども
平成27年度	7.1%	76.2%	11.9%	4.5%
平成28年度	7.1%	77.0%	10.8%	5.0%
平成29年度	6.3%	77.9%	11.1%	4.6%

▼（参考）市内65歳人口

	総人口	65歳以上人口	65歳以上人口の割合
平成28年4月1日	223,771	41,668	18.6%
平成29年4月1日	226,781	43,007	19.0%
平成30年4月1日	230,310	44,194	19.2%

（データ）つくば市年齢別人口統計

▼年度別利用者属性



1台当たり利用者数

・1台当たり利用者数が増えていることについて、車両稼働率の上昇がひとつの要因として考えられる。

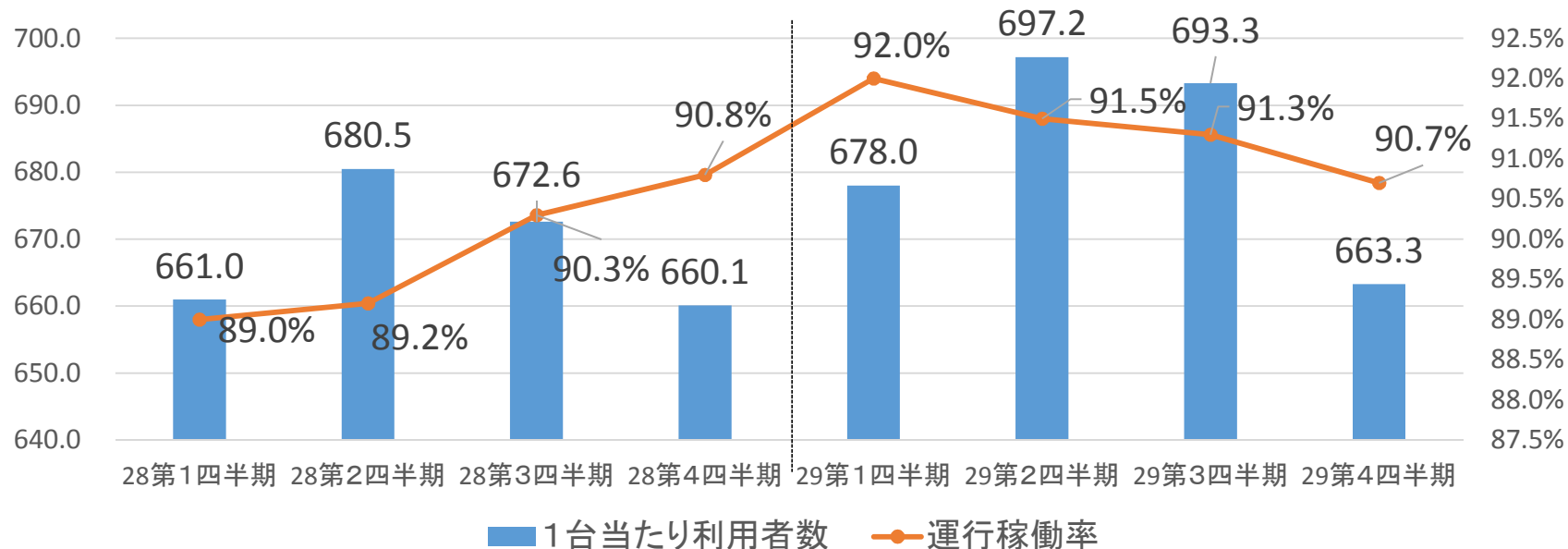
・第4四半期については、利用者数が増えているが、車両稼働率是对前年度比で減少している。このことについては、乗り合い率や1便当たり乗車人数の向上が要因として考えられる。

		運行日数	利用者数	1台当たり利用者数	車両稼働率
第1四半期	平成28年度	61	12559	661.0	89.0%
	平成29年度	62	13560	678.0	92.0%
	増減		1001	17.0	3.0%
第2四半期	平成28年度	62	12930	680.5	89.2%
	平成29年度	62	13944	697.2	91.5%
	増減		1014	16.7	2.3%
第3四半期	平成28年度	59	12780	672.6	90.3%
	平成29年度	61	13866	693.3	91.3%
	増減		1086	20.7	1.0%
第4四半期	平成28年度	61	12542	660.1	90.8%
	平成29年度	59	13266	663.3	90.7%
	増減		724	3.2	-0.1%

平成28年度
1台当たりの平均利用者数 2674.3人

平成29年度
1台当たりの平均利用者数 2731.8人

▼対前年度四半期別 1台当たり利用者数及び運行稼働率



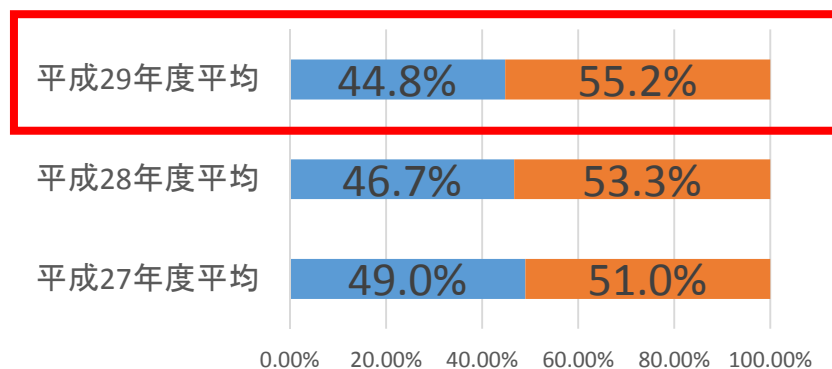
乗り合い率、1便当たり平均乗車人数

- 対過年度比で、乗り合い率は上昇傾向にある。平成29は、年度の後半に上昇傾向であった。
- 1便当たり乗車人数は、全体的には横ばいであるが、筑波地区は上昇傾向（第1、2、4四半期）であった。

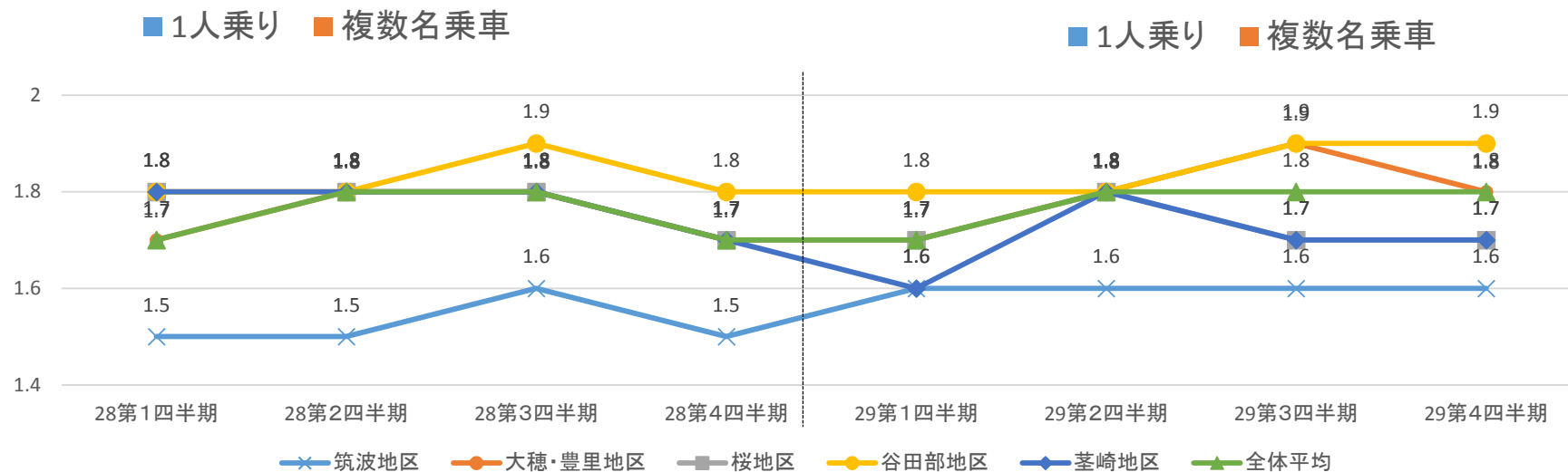
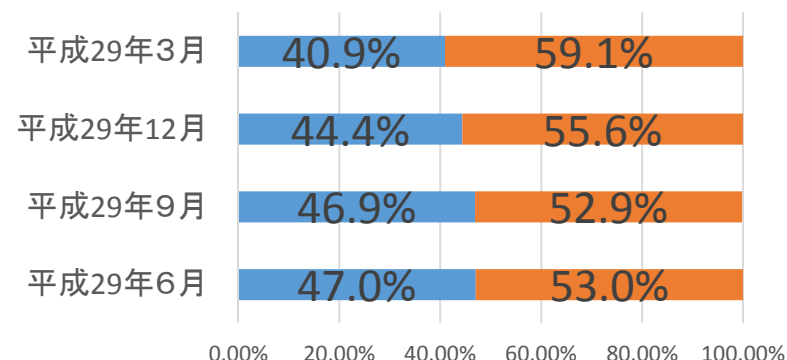
平成28年度
乗り合い率 53.3%
1便当たり乗車人数 1.74人

平成29年度
乗り合い率 55.2%
1便当たり乗車人数 1.75人

▼年度別乗り合い率



▼平成29年度内乗り合い率



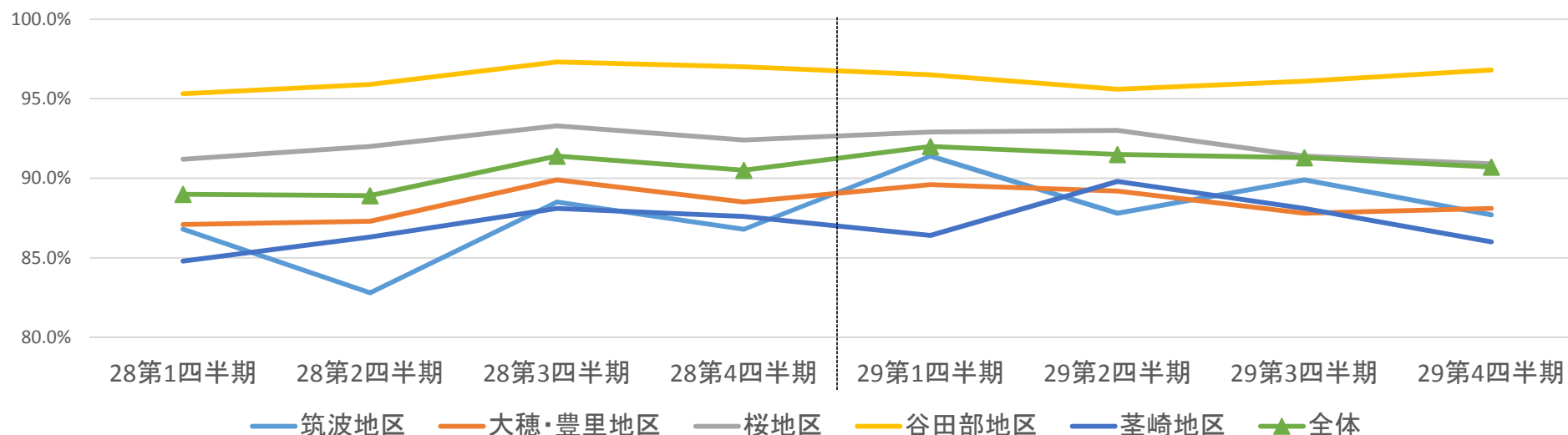
車両稼働率

- 全体で見ると、車両稼働率は第3四半期を除き、上昇している。
- 全体、地区別ともに、第3四半期・第4四半期は伸び率の鈍化及び減少がみられる。
- 全体の稼働率の平均に対して、桜、谷田部地区は高く、筑波、大穂・豊里、荳崎地区で低い傾向がある。

	筑波地区	大穂・豊里地区	桜地区	谷田部地区	荳崎地区	全体
28第1四半期	86.8%	87.1%	91.2%	95.3%	84.8%	89.0%
29第1四半期	91.4%	89.6%	92.9%	96.5%	86.4%	92.0%
増減	4.6%	2.5%	1.7%	1.2%	1.6%	3.0%
28第2四半期	82.8%	87.3%	92.0%	95.9%	86.3%	88.9%
29第2四半期	87.8%	89.2%	93.0%	95.6%	89.8%	91.5%
増減	5.0%	1.9%	1.0%	-0.3%	3.5%	2.6%
28第3四半期	88.5%	89.9%	93.3%	97.3%	88.1%	91.4%
29第3四半期	89.9%	87.8%	91.4%	96.1%	88.1%	91.3%
増減	1.4%	-2.1%	-1.9%	-1.2%	0.0%	-0.1%
28第4四半期	86.8%	88.5%	92.4%	97.0%	87.6%	90.5%
29第4四半期	87.7%	88.1%	90.9%	96.8%	86.0%	90.7%
増減	0.9%	-0.4%	-1.5%	-0.2%	-1.6%	0.2%

平成28年度
車両稼働率 89.9%

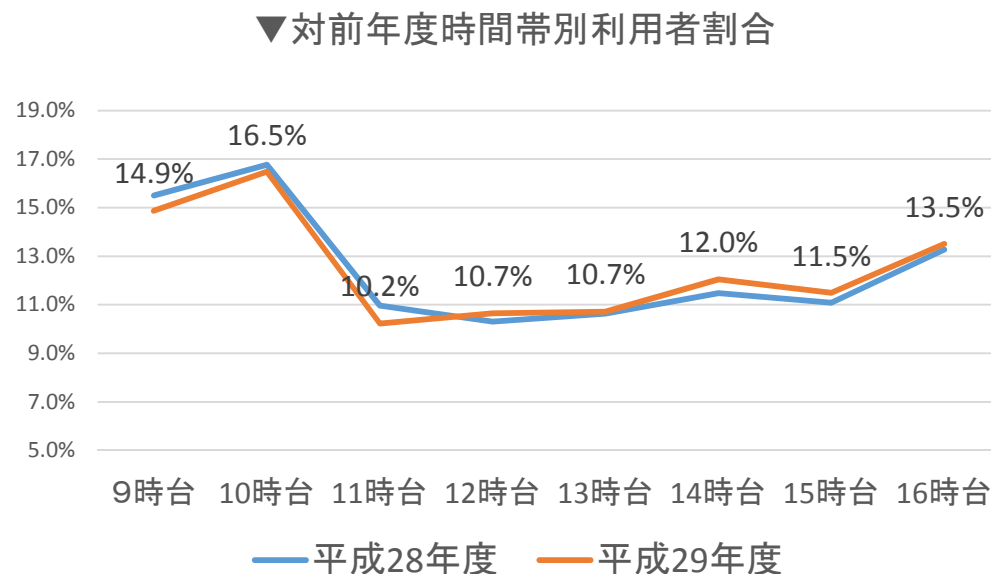
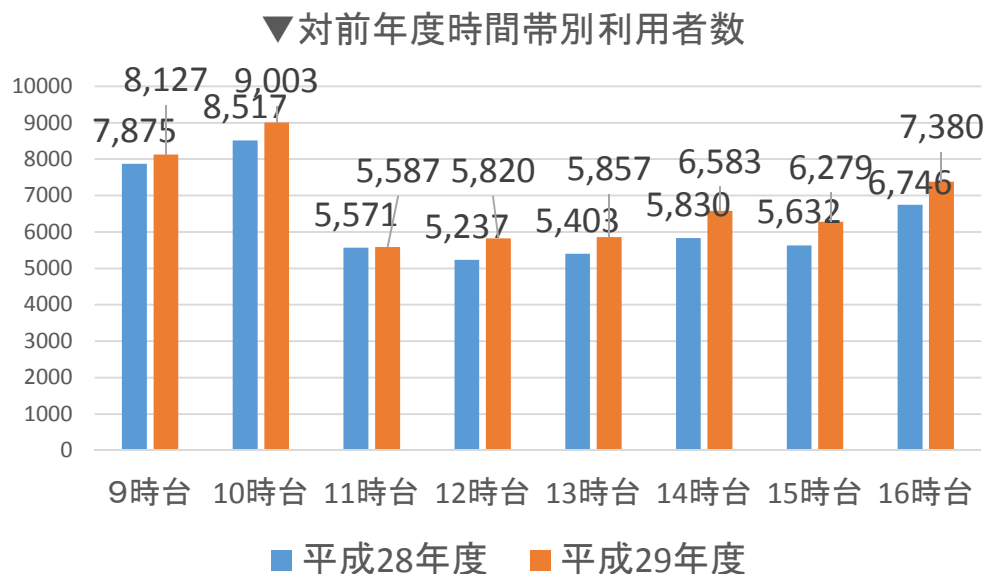
平成29年度
車両稼働率 91.4%



時間帯別利用状況

- 9時台、10時台の利用者数が多い等、全体的な利用傾向は、経年で変わらない。

		9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台
利用者数	平成28年度	7,875	8,517	5,571	5,237	5,403	5,830	5,632	6,746
	平成29年度	8,127	9,003	5,587	5,820	5,857	6,583	6,279	7,380
割合	平成28年度	15.5%	16.8%	11.0%	10.3%	10.6%	11.5%	11.1%	13.3%
	平成29年度	14.9%	16.5%	10.2%	10.7%	10.7%	12.0%	11.5%	13.5%



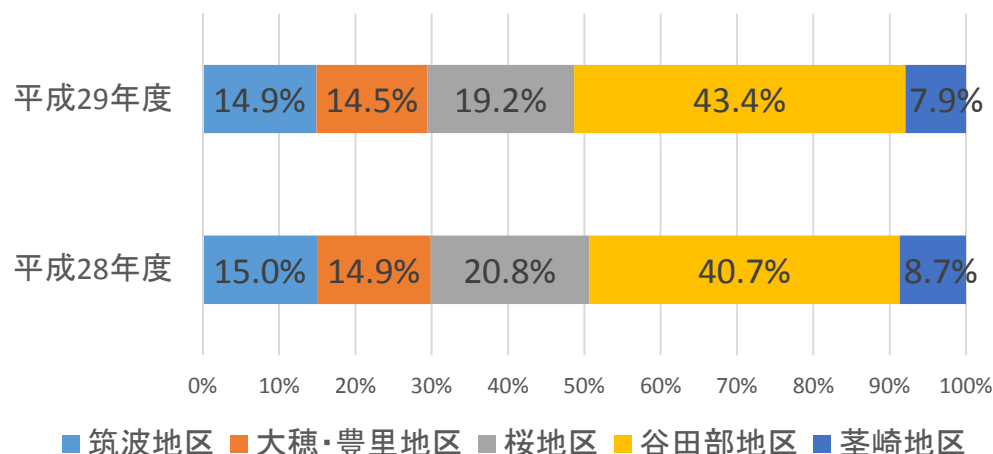
キャンセル人数

- 平成29年度で5,867件あり、対前年度比で681人減少している。（平成28年度は6,548人）
- キャンセルについては、個人の都合等の影響が大きいため、原因分析は難しい。

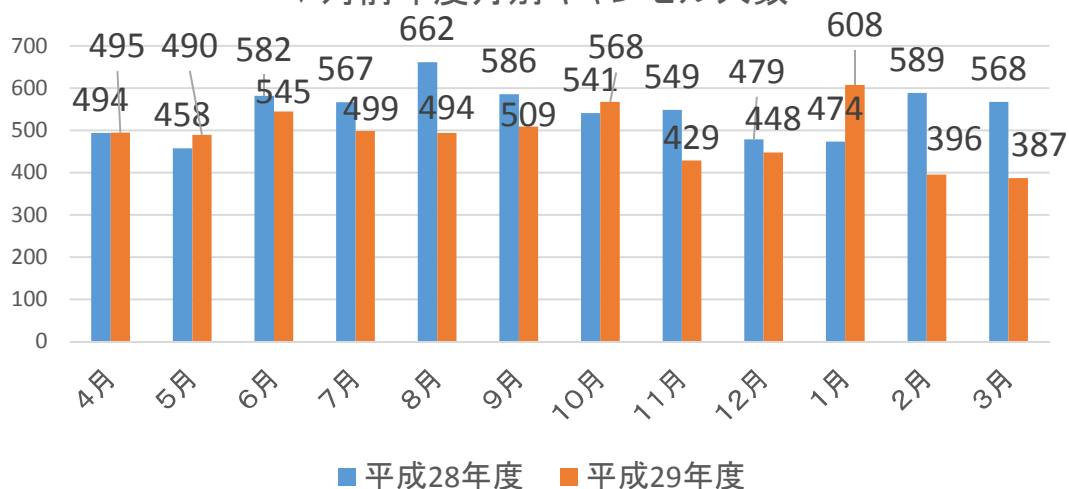
平成28年度
予約キャンセル人数 6,548人

平成29年度
予約キャンセル人数 5,867人

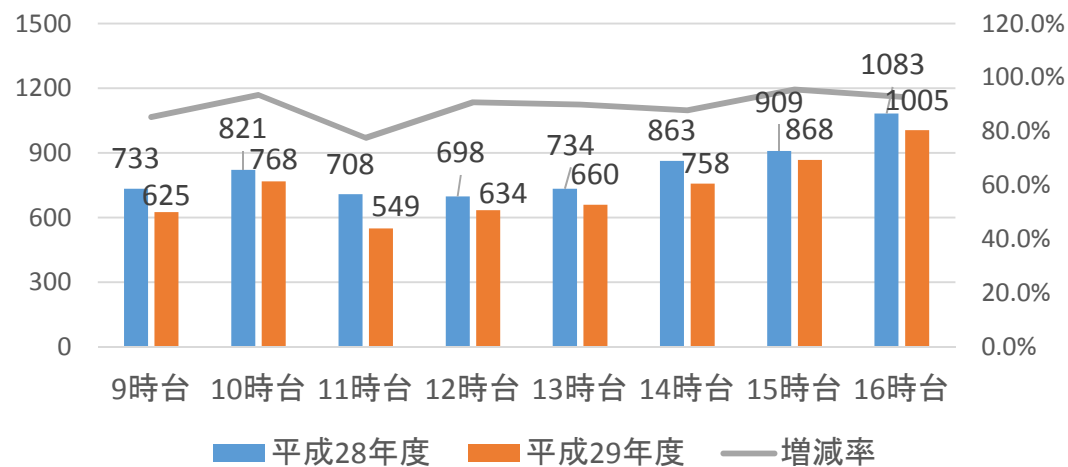
▼対前年度地区別キャンセル割合



▼対前年度月別キャンセル人数



▼対前年度時間帯キャンセル人数及び増減率



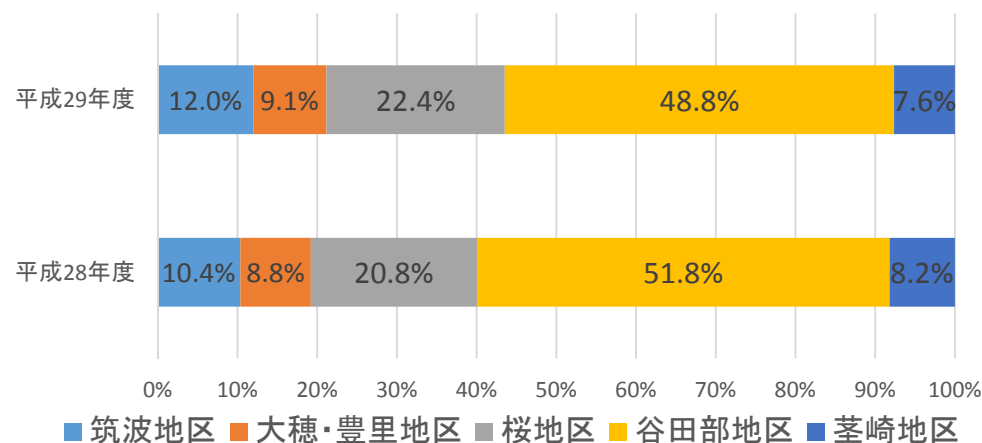
お断り人数

- 平成29年度で1,796件あり、対前年度比で515人上昇している。（平成28年度は1,281人）
- 地区別には谷田部地区の占める割合が上昇している。時間帯別では、増減率でみると特に14時台、15時台の伸びが大きい。

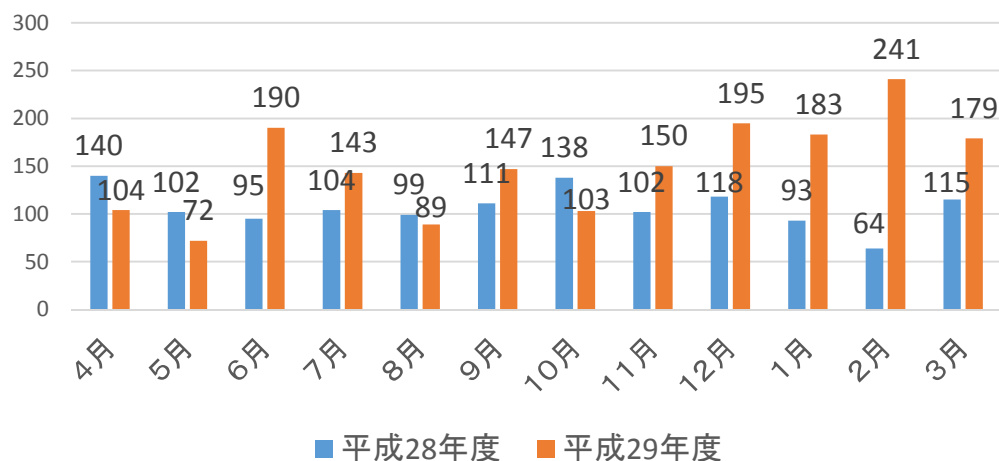
平成28年度
お断り人数 1,281人

平成29年度
お断り人数 1,796人

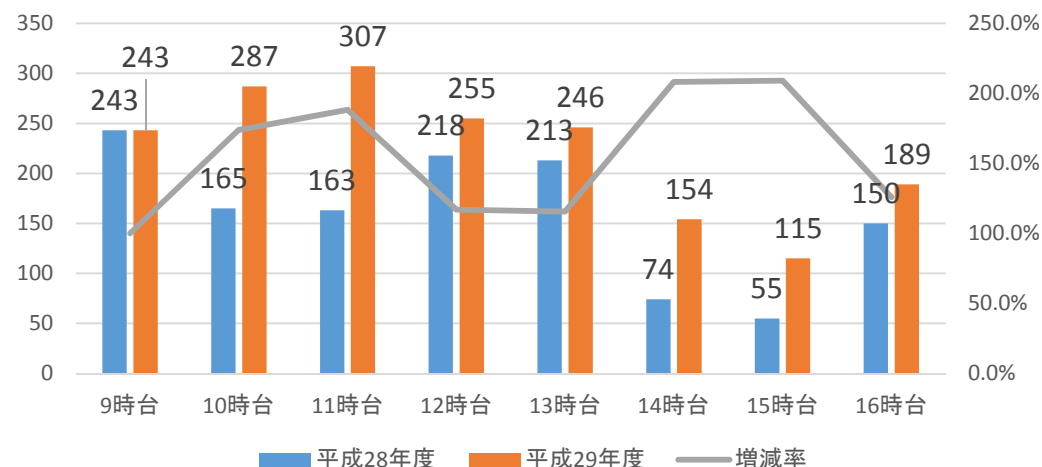
▼地区別お断り人数



▼月別お断り人数



▼時間帯別お断り人数及び増減率



- 平成29年度は以下の利便性向上、運用の工夫の取り組みを実施した。
 - ・ 平成29年4月～：増車（19台→20台）
 - ・ 平成29年10月～：予約システムの入替え、オペレーターの増員（2名）
 - ・ 平成30年2月19日～：新しい予約・配車方法トライアル開始
 - ・ 通年：乗降場所20カ所新設
- 下表に記載の通り、取り組みにより、利用者数・1便当たり乗車人数、稼働率、乗り合い率の数値が向上している。お断り数が増加していることについては、今後分析を進める。

取り組み内容	データ集計期間	利用者数 (※1)	1便当たり乗車人数	稼働率	乗り合い率	お断り数 (※1)
増車	平成29年4月～9月	221.8	1.7	91.8%	52.9%	6.0
システム入れ替え、オペレーター増	平成29年10月～平成30年2月	222.9	1.8	90.7%	55.6%	8.8
予約・配車方法の変更	平成30年3月(※2)	241.2	1.9	92.6%	59.1%	8.5

(※1) 比較を行うために1日当たりの数値に換算している。

(※2) 平成30年2月19日から新方式での予約受付をおこなっているが、便宜上、3月の実績を使用する。

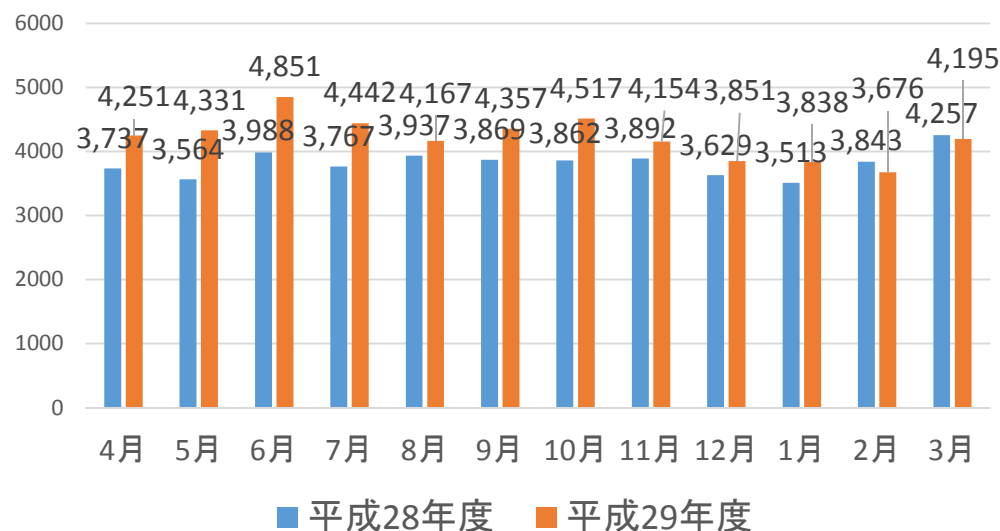
- 平成29年度で50,630件あり、対前年度比で4,772件上昇している。（平成28年度は45,858件）
- 月別に見ると、年度を通して全般的に伸びているが、2月、3月は減少している。
- 時間帯別に見ると、翌日以降の予約が可能となる12時台の占める件数が多い。

平成28年度
電話応答数 45,858件

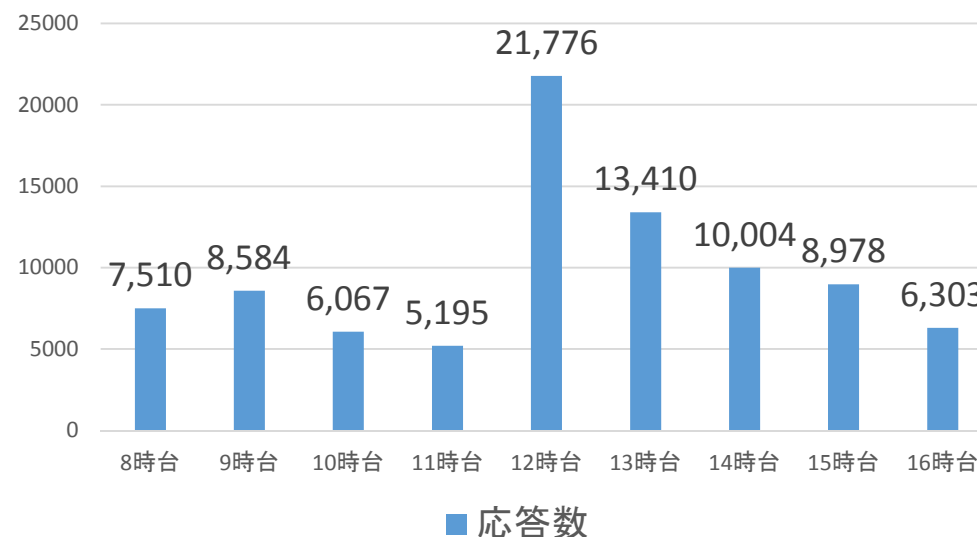
平成29年度
電話応答数 50,630件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成28年度	3,737	3,564	3,988	3,767	3,937	3,869	3,862	3,892	3,629	3,513	3,843	4,257	45,858
平成29年度	4,251	4,331	4,851	4,442	4,167	4,357	4,517	4,154	3,851	3,838	3,676	4,195	50,630
増減	514	767	863	675	230	488	655	262	222	325	-167	-62	4,772

▼対前年度月別応答数



▼時間帯別応答数



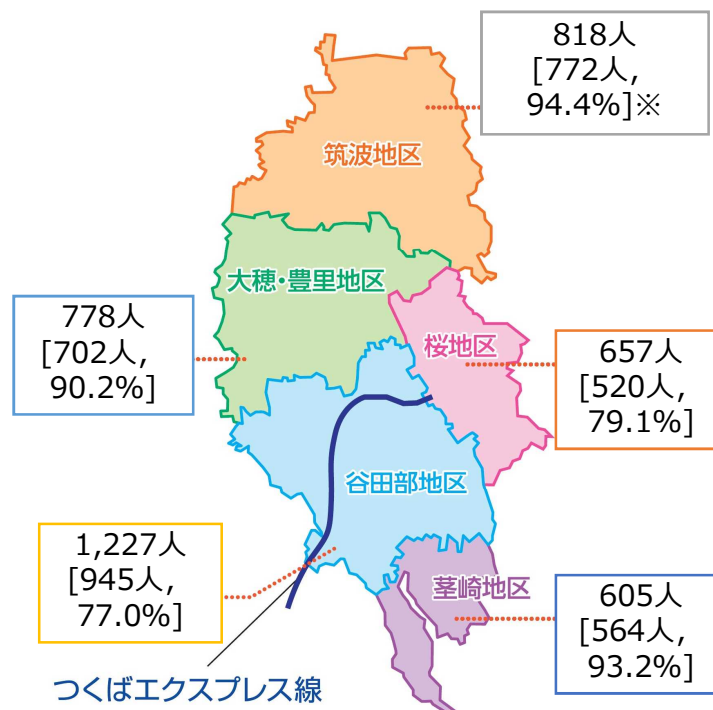
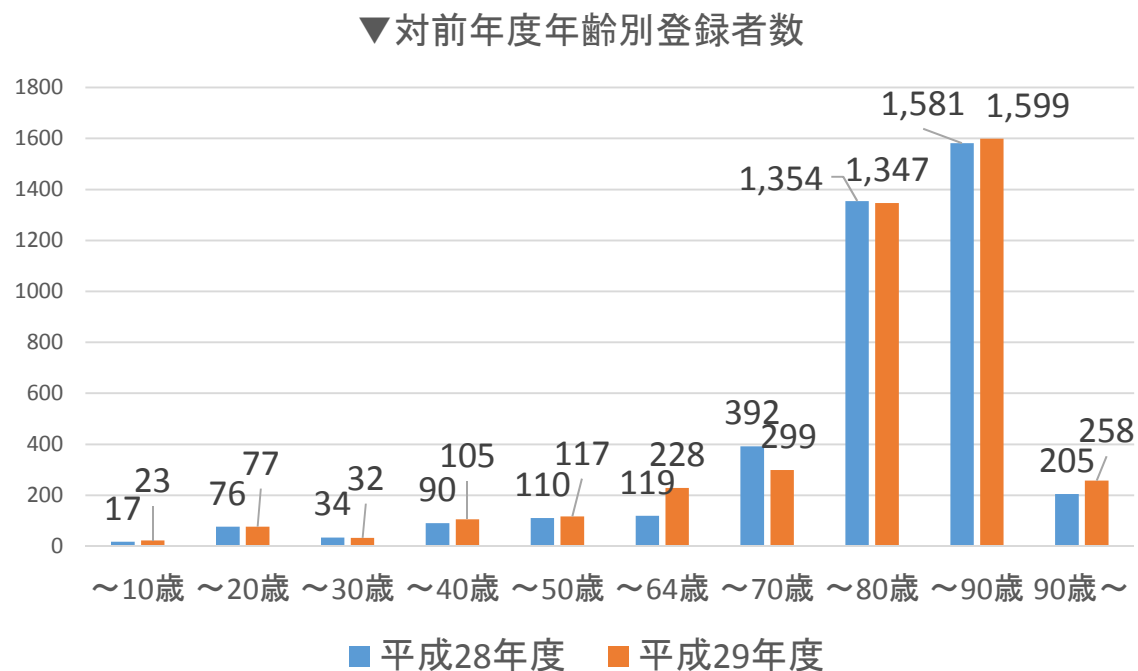
自宅利用登録者数

- 平成29年度末の自宅利用登録者は、4,085人であり、そのうち約85.8%（3,503人）が65歳以上である。
- 対前年度比で、107人増加している。
- 市内65歳以上の人口（平成30年4月）の約7.9%が登録をしている。

平成28年度
自宅利用登録者数 3,978人

平成29年度
自宅利用登録者数 4,085人

▼地区別自宅利用登録者数



※（参考）市内高齢者関係データ（H30.4）

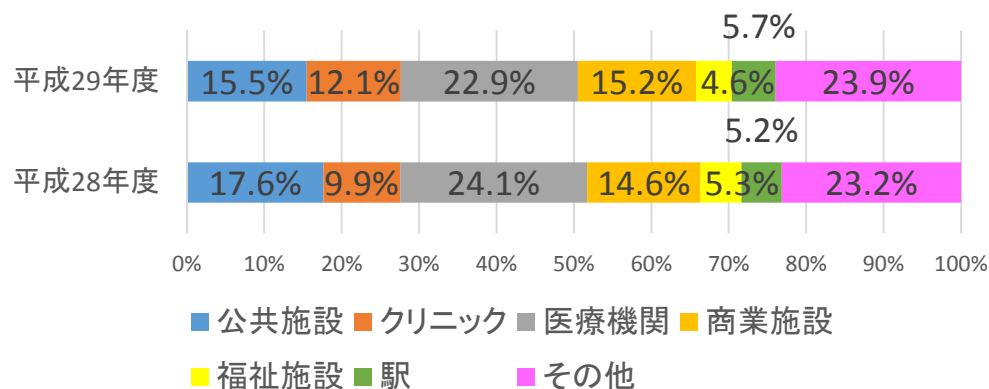
	筑波	大穂・豊里	桜	谷田部	荳崎	合計
総人口（人）	18,151	36,206	52,301	99,936	23,716	230,310
65歳以上人口	6,341	8,065	7,454	13,636	8,698	44,194
65歳以上の自宅登録者数（人）	772	702	520	945	564	3,503
65歳以上人口に占める自宅登録者の割合	12.2%	8.7%	7.0%	6.9%	6.5%	7.9%

※ 各地区の自宅登録者数〔65歳以上の登録者数、65歳以上登録者の占める割合〕

つくタク乗降場所 1/2

- 平成29年度末時点で、乗降場所は757カ所である。
- 乗降場所のカテゴリー別の利用割合を見ると、利用傾向に大きな変化はない。

▼つくタク乗降場所カテゴリー別利用割合



▼平成29年度新設乗降場所利用実績

乗降場所名	カテゴリ	地区	利用回数
B67 グループホームみどりの森	福祉施設	大穂・豊里	0
B68 やまぐち歯科医院	クリニック	大穂・豊里	26
B69 つくばメモリアルホール	公共施設	大穂・豊里	1
B70 カスミ大穂店	商業施設	大穂・豊里	266
D112 下広岡(たのし家)	その他	桜	153
D113 カスミテクノパーク桜店	商業施設	桜	19
D114 うめぞの眼科クリニック	クリニック	桜	6
E244 つくタク予約センター	その他	谷田部	15
E245 さとうクリニック	クリニック	谷田部	26
E246 MEGAドン・キホーテつくば店	商業施設	谷田部	13
E247 根本クリニック	クリニック	谷田部	48
E248 下原南	その他	谷田部	50
E249 特別養護老人ホームアイリスコート	福祉施設	谷田部	28
E250 坂根Mクリニック	クリニック	谷田部	35
E251 田村医院	クリニック	谷田部	19
E252 渡辺医院	クリニック	谷田部	13
E253 カスミ梅園店	商業施設	谷田部	5
E254 カスミみどりの駅前店	商業施設	谷田部	105
F90 つくばハートクリニック	クリニック	茎崎	0
F91 フードオフストッカー牛久しこ店	商業施設	茎崎	12

区分	平成28年度			平成29年度			比較増減	
	乗降場所数	利用回数	割合	乗降場所数	利用回数	割合	乗降場所数	利用回数
公共施設	90	11,149	17.6%	88	10,466	15.5%	-2	-683
クリニック	58	6,263	9.9%	67	8,207	12.1%	9	1,944
医療機関	9	15,256	24.1%	9	15,474	22.9%	0	218
商業施設	13	9,232	14.6%	26	10,301	15.2%	13	1,069
福祉施設	23	3,350	5.3%	25	3,134	4.6%	2	-216
駅	4	3,288	5.2%	4	3,833	5.7%	0	545
その他	548	14,635	23.2%	538	16,183	23.9%	-10	1,548
総計	745	63,173		757	67,598		12	4,425

つくタク乗降場所 2 / 2

- ・ 利用人数の上位20乗降場所のうち、15カ所を特例ポイント、共通ポイントが占めており、利用者の主要な移動希望先として機能していると考えられる。
- ・ ベスト20位までの乗降場所で、32,900回（全体の48.7%）利用されている。

順位	利用場所名	区分	地区	備考	平成29年度	平成28年度	比較
1	B35-1 筑波総合クリニック	医療機関	大穂・豊里	特例ポイント	3,517	5	3,512
2	D69 筑波大学病院前	医療機関	桜	共通ポイント	3,279	3,002	277
3	E107-1 筑波学園病院	医療機関	谷田部	特例ポイント	3,074	2,986	88
4	D67 つくばセンター	駅	桜	共通ポイント	2,598	2,253	345
5	D71 筑波メディカルセンター前	医療機関	桜	共通ポイント	2,369	2,281	88
6	B14 大穂窓口センター	公共施設	大穂・豊里	特例ポイント	2,132	2,138	-6
7	E6 イーアスつくば	商業施設	谷田部	共通ポイント	2,050	1,593	457
8	E223 イオンモールつくば	商業施設	谷田部	特例ポイント	1,815	1,193	622
9	E4 アッセ入口	商業施設	谷田部	特例ポイント	1,682	2,023	-341
10	B62 前野(中川医院前)	クリニック	大穂・豊里		1,646	1,472	174
11	B35 筑波記念病院	医療機関	大穂・豊里	特例ポイント	1,427	5,024	-3,597
12	A85-1北条(広瀬医院)	クリニック	筑波		1,268	1,073	195
13	D33 クレオ前	商業施設	桜	共通ポイント	994	2,200	-1,206
14	E112 つくば市役所	公共施設	谷田部	共通ポイント	967	978	-11
15	B3 いちはら病院	医療機関	大穂・豊里	特例ポイント	790	508	282
16	F80 高見原一丁目(マスダ)	商業施設	茎崎		743	553	190
17	A127 広瀬クリニック	クリニック	筑波		658	180	478
18	F22 茎崎老人福祉センター	福祉施設	茎崎		650	697	-47
19	E65 研究学園駅	駅	谷田部	共通ポイント	649	710	-61
20	A52 つくばウェルネスパーク	公共施設	筑波	特例ポイント	592	728	-136

- 利用者の増により、1人当たりにかかる市負担額が減少していると考えられる。
- 収入割合は、平成25年度に9.2%であったものが下落し、平成27年度以降7%台で推移している。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	(※) 平成29年度
運行に要する経費 (A)	117,761,809	121,234,126	119,843,113	137,779,750	147,681,835
利用料金収入額 (B)	10,832,592	10,248,544	9,092,313	9,734,950	10,657,515
運行経費に対する市の負担額	106,929,217	110,985,582	110,750,800	128,044,800	137,024,320
1人当たりにかかる市負担額	2,152	2,182	2,281	2,520	2,508
1人当たりが支払う料金	218	201	187	192	195
収入割合 (B/A)	9.2%	8.5%	7.6%	7.1%	7.2%

(※) 平成29年度の金額は精算中であり、確定額ではありません。

